




おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
201	<p>農林中央金庫那覇支店</p> <p>支店長 坂本 賢修</p>	<p>●サステナブル・ファイナンスの実践 持続可能な環境・社会や農林水産業の発展に繋がる投融資を実践しています。</p> <p>●農林水産業向けの金融支援 食農関連分野への円滑な資金供給・多様なソリューション提供により、農業を支える担い手の育成および経営の発展を支援しています。</p> <p>●出資等を通じたサステナビリティ課題解決への貢献 「F&A成長産業化出資枠」を通じた出資により、農林水産業の高付加価値化・生産性向上を実現し、農林水産業を取り巻くサステナビリティ課題の解決に貢献しています。</p> <p>●子どもへの教育機会提供 自治体が企画する子ども向け教育コンテンツ(テーマ:農林水産業とSDGs)に出講し、地域の子どものSDGsに関する知識を育みます。</p> <p>●循環型農業の促進 循環型農業に取り組む農業法人への投融資およびソリューション機能を持つ企業等とのビジネスマッチングを通じて、循環型農業の普及促進に取り組みます。</p> <p>●農福連携の推進 労働力不足の課題を持つ県内農業経営者と就労意欲を持つ障がい者を繋ぎ、農福連携を促進することで双方の課題解決を図ります。</p> <p>●社内SDGsの推進① 年休・育児休暇の取得促進により、働きやすい職場環境の整備に取り組みます。職員が持つSDGsに関する目標をホワイトボードに記載し、各自の目標の可視化・共有化を行います。</p> <p>●社内SDGsの推進② Web会議等や電子保存への移行を通じて紙出力の削減を図ります。エアコンの利用節減を通じ、電気光熱費削減に取り組みます。</p> <p>●新たな基幹作物の産地化支援 県内農業の持続可能性確保に向け、ファンナンス機能の提供や就業・販路支援により、新たな基幹作物の産地化を支援します。</p> <p>●サステナブルな海浜活動 ボランティア団体と系統ネットワークとの交流を通じ、サステナブルな美ら海の清掃活動に取り組みます。</p> <p>●やんばる地区の森林保全活動 やんばる森林地帯の世界自然遺産登録を記念し、「OKINAWA SDGs プロジェクト」と連携し、やんばるの森の森林保全活動を行います。</p>	






おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
202	<p>株式会社 BAGASSE UPCYCLE</p> <p>代表取締役/CEO 小渡 晋治</p>	<p>〈概要〉 県内外の企業や紅型職人、サトウキビ農家や製糖工場と連携し、未利用資源（製糖時の副産物であり、活用方法が模索されている未利用資源）のバガスを使ったエシカルなかりゆしウェアを開発。 沖縄県内のホテルやショップで同製品のシェアリングサービスを展開している。同製品は、地球に優しい循環型製品を認定する「CHOICE! ZERO WASTE AWARD」に選定されました。</p> <p>〈製造〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県の基幹農作物であり、世界最大の農産物であるさとうきびの未利用資源「バガス」を原材料にした繊維及び生地を使って、かりゆしウェアを作ることでアップサイクル(高付加価値化)を推進しています。 ・環境への取り組みを行なっているサプライヤーを選定し、企業間でも情報の共有をこまめに行い、透明性あるサプライチェーンを構築しています。 ・かりゆしウェアに IC タグを埋め込むことで、トレーサビリティが確保され、消費者は、透明化されたサプライチェーンを確認できます。 ・原材料調達から製品の製造までのサプライチェーンを、日本国内で完結させることにより、国内、そして沖縄県内にも雇用を生み出しております。 <p>〈販売〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大量生産の解決策としてのオーダーメイド販売や製品寿命最大化のためのシェアリングサービス(BAGASSE UPCYCLE)を行なっています。 <p>シェアリングの形態でサービスを展開することで、製品の所有権を企業側が保持し、よりよい製品づくりを追求、製品寿命の最大化を目指しています。</p> <p>〈廃棄後の処理〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着用出来なくなったかりゆしウェアは回収し、製炭炉で炭にします。衣類を焼却や埋め立て処分をせずに、炭化することで、排出される CO₂は、90%程度減少します。 <p>〈PR や教育〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な製品開発や、地球規模の環境・労働問題についての情報を、自社の SNS や HP を活用し、発信しております。 	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
203	医療法人白寿会 理事長 平良 茂	<ul style="list-style-type: none"> ●施設利用者一人一人に合わせた対応を心掛け、安心安全な施設運営を行います。 ●各委員会の実行により職場環境の改善に取り組みます。 ●独自の表彰制度を取り入れて、職員のモチベーション向上に繋がります。 ●外部講師を招いて勉強会を開き、より専門的な知識の習得に努めます。 2021年6月30日：LGBTに関する勉強会開催 2021年7月14日：同一労働同一賃金に関する勉強会開催 ●地域住人への健康出前講座を行い、すべての人が健康的に住み続けられる街づくりを実践します。 ●行政や介護団体、他施設との情報共有を積極的に行うことで協力体制を強固なものにして、より良い福祉社会の実現に努めます。 	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for goals 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), and 8 (Decent Work and Economic Growth). The bottom row contains icons for goals 10 (Reduced Inequalities), 11 (Sustainable Cities and Communities), and 17 (Partnerships for Goals).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
204	HelloWorld 株式会社 代表取締役 野中光	<ul style="list-style-type: none"> ● まちなか留学（4、16、11） 国際交流の体験や留学経験は、こどもたちの視野を広げるとともに、生まれ育った地域や自分自身を深く考える機会にもなります。しかし、現在留学の機会には、経済的に恵まれた家庭、十分な時間がある人、公費に選抜される成績優秀者など一部の人がしか教授できませんが、HelloWorld では地域に住む外国人のお宅にホームステイして留学経験を体験できるサービスを提供しています。また、ホストファミリーは英語圏だけではないので、様々な国が身近な存在になり、その経験を通して平和が近づきます。 ● World Classroom（4、16） 海外の同世代の方々とオンラインで国際交流したり、自社で開発したサイトにて AI が生徒のプレゼンテーションの発話チェックを行うことができます。 ● まちなか留学基金 本基金の財源を元に、県内の教育委員会や学校などと連携して、所得などの問題でまちなか留学の機会を受けられないこども達を対象に、無償でまちなか留学を提供しております。 ● Koza International Plaza（4、11、14、17） 沖縄市内在住在勤の方向けに国際交流施設を運営しております。外国語講座の開講、国際交流イベントの開催、meetup、外国人向けの生活相談サポートを無料で提供しております。 ● Ocean Cleanup（14） 国際交流しながらビーチクリーンを行っています。 	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="width: 30%; text-align: center;">  <p>4 質の高い教育を みんなに</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  <p>16 平和と公正を すべての人に</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  <p>11 住み続けられる まちづくりを</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  <p>14 海の豊かさを 守ろう</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  <p>17 パートナシップで 目標を達成しよう</p> </div> </div>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
205	P20 ラボラトリー 代表 板垣 仁	<p>●環境保全啓発の推進 沖縄県を中心とした自治体・企業・教育機関を対象に、当社の製品プラスチックオイルメーカーを用いた「プラスチックごみから再生エネルギーを獲得する」という実地的な体験をしていただく機会を広げることで「人の手で生み出されたものを人の手でエネルギーに還す循環的な環境保全概念」の啓発を目指します。特に沖縄県では海洋プラスチックごみ問題がひとつの課題となっておりますので、そうした地域特性とも結びつけた活動を展開します。</p> <p>●健全なアウトドアライフの推進 当社の製品プラスチックオイルメーカーは、プラスチックごみからプラスチック燃料油を再生することができる機能性を有し、その燃料油はガソリン留分にも変換可能です。これらの再生エネルギーはキャンプ用ストーブの燃料のほか、コンロやランタンといったアウトドアライフに欠かせない燃料源となります。加えてガソリン生成時に生まれる灯油・軽油・重油留分はディーゼルエンジン燃料としても活用できます。アウトドアライフで生じるプラスチックごみを、再びアウトドアライフに還元するという実践を、沖縄県を中心としたキャンプ場・アウトドア施設、またその運営企業等に展開し、健全なアウトドアライフの推進を目指します。</p> <p>●災害対策の推進 当社の製品プラスチックオイルメーカーは、バイオマスエネルギーである薪式タイプを導入することで「電力が不要で薪で使用できる」「実質二酸化炭素の排出量をカウントされない」「20kg 以下の重量でペリカンケースなどに分解収納でき、可搬性に優れる」という3つの優位性を獲得します。これらの優位性は全て自然災害時の燃料確保に役立てられる要素となります。災害対策の幅を広げ、健やかで安心できる街づくりを目指し、沖縄県を中心とした自治体・企業・防災用品専門店への積極的な広報アプローチに取り組みます。</p>	 <p>4 質の高い教育をみんなに 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 11 住み続けられるまちづくりを 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 17 パートナースhipで目標を達成しよう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
206	光建設株式会社 代表取締役 徳元 猛	<p>●親子木工教室開催 1992 年より活動が続いている「親子木工教室」。親子の「ふれあい」・「共同作業」をとおして、“ものづくり”の楽しさを子供たちへ伝えています。また工事現場の余った木材を再利用し、頂いた参加料は社会福祉協議会へ全額寄付しています。</p> <p>●ラジオ体操で健康づくり 出勤日は、毎朝「ラジオ体操」を行っています。働きはじめる前に動くことで「事故の防止・安全を守る」。身体を伸ばす曲げる全身運動で「健康の維持」。その日の身体の調子を自分自身や従業員がお互いに気づく目的があり、従業員の健康づくりを目指します。</p> <p>●職業人講話(企業講師) 小・中学生へ建設業の仕事内容、やりがいを知る機会を提供する活動を行っています。実際に仕事でも活用している3D図面やVRゴーグルを紹介しています。また女性従業員を起用し、企業講師の活動を行っています。</p> <p>●3D 図面・VR 技術の導入 ICT(コンピューター)技術を導入。3D 図面の作成と VR(バーチャルリアリティ)ゴーグルを活用することで女性設計士による活躍と、お客様との打合せ時間の効率化を行っています。</p> <p>●環境配慮の浄化槽トイレ 平成 26 年度より県内外企業と連携し、環境配慮型トイレ「ソフィール」の汚水浄化技術はそのままに「移動の可能な循環型水洗トイレ“ミニソフィ”」を開発いたしました。 ・天然土壌を用いた高度な汚水処理システムで省エネ稼働。 ・処理水は、トイレの洗浄水として循環再利用が可能。 また少人数タイプのさらなる小型化を目指し実証実験を県内で行っています。</p> <p>●余った材料を再利用したものづくり 工事現場で余った木材を利用し、従業員が傘立てを作っています。住宅が完成した際、施主様へ傘立ての寄贈を行っています。 同様に余った材料を利用し、健康器具キットをコロナ禍の期間に親子で楽しんでもらおうと提供。購入頂いた代金は全て寄付を行いました。</p> <p>●SDGs 推進チーム結成 SDGs 推進チームを社内で結成し、従業員が意見をあげられる環境づくり、働きやすく、生産性向上に向け意識づけしています。また SDGs の活動を社内外へ発信する活動も行っています。</p>	 <p>3 3 すべての人に健康と福祉を 4 4 質の高い教育をみんなに 5 5 ジェンダー平等を実現しよう 6 6 安全な水とトイレを世界中に 8 8 働きがいも経済成長も 12 12 つくる責任 つかう責任 17 17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
207	株式会社ビジョン 代表取締役社長兼 CEO 佐野 健一	<p>●LED 導入による CO2 削減 SDGs の【気候変動に具体的な対策を】では、温室効果ガスの排出を原因とする地球温暖化現象が招く世界各地での気候変動やその影響を軽減することが目標です。</p> <p>●貧困の地に医療を届ける活動の支援 「医療の届かないところに医療を届ける」を理念に 国、地域、人種、政治、宗教、境遇を問わず、全てのひとが平等に医療を受けることができ、"生まれてきてよかった"と思える社会の実現を目指し活動しているジャパンハートの法人会員として、活動の支援をしております。</p> <p>●IT 地球温暖化対策グリーンサイトライセンス WEB サイトをカーボンオフセットする「グリーンサイトライセンス」を取得しています。WEB サイトの CO2 削減活動として、「グリーン電力」による地球温暖化防止の環境認証を取得しております。</p> <p>●障害者雇用 障がいのある方といっても、その内容や状況はさまざまです。働く意欲のある方がやりがいを持って活躍できるよう環境創りを進めており、今後も個性を活かした企業でありつづける努力を継続してまいります。</p> <p>●震災時の対策 特定非営利活動法人震災リゲインは、「一人でも多くの方が震災時に命を繋げる社会の実現」を目指し、情報発信、被災地での支援活動、各種活動への支援を行っている団体です。ビジョンはこの活動に賛同し、支援・協同して活動しております。</p>	 <p>The image shows a grid of 10 SDG icons: 1 (貧困をなくそう), 3 (すべての人に健康と福祉を), 7 (エネルギーをみんなにそしてクリーンに), 8 (働きがいも経済成長も), 10 (人や国の不平等をなくそう), 11 (住み続けられるまちづくりを), 12 (つくる責任 つかう責任), 13 (気候変動に具体的な対策を), 15 (陸の豊かさも守ろう), 16 (平和と公正をすべての人に).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
208	特定非営利活動法人 ひまわりらぼ 理事長 増川佳代子	<p>(MS ゴシック 11pt)90~900 字</p> <p>私たちひまわりらぼは、2015 年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けて、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境の課題解決と持続可能な社会の形成に貢献する活動に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年のスマートフォンや SNS の普及により、いじめや虐待、若年者のドラッグ使用や望まない妊娠などが年々増加しており、また、子どもたち(小中高生)の悩みや問題が表面化しづらい状況となっています。ひまわりらぼでは、LINE アプリを使った無料カウンセリングを小中高生向けに提供し、誰にも知られず、日本全国どこからでもいつでも相談できる「こころの居場所」になることを目指します。 ・保護者や教育関係者など悩みや問題を抱える子どもたちに関わる人たちと連携・協働することで子どもたちの心身の健全な育成を促進します。 ・地域社会において子どもを取り巻く様々な課題解決のために、社会福祉協議会や学童保育所などの関連機関・施設との意見交換や情報共有の場を積極的に持ち、地域に根差した団体運営を目指します。 	 <p>3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう 10 人や国の不平等をなくそう 16 平和と公正をすべての人に</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
209	<p>ピュアキャッスル(株) 珈琲専門店 Purecastle 珈琲</p> <p>代表取締役 仲座 清也</p>	<p>背景:昔から世界の貧困地域とコーヒー生産者が深い関係にある</p> <p>1) 1.「貧困をなくそう」に対する取り組み 開業時(2013年)からコーヒー生産者が継続的にコーヒー栽培が出来るように、コーヒーを通常より高く仕入れて、良い価値をお客様に伝えるオペレーションや情報発信を行っている</p> <p>2) 4.「質の高い教育をみんなに」に対する取り組み 8.「働き買いも経済成長も」に対する取り組み より良い商品をお客様にも伝える為にも、スタッフが入社時にコーヒー知識が高まるように、知識教育とオペレーション教育を継続的に行っている コーヒーマイスターの資格取得の推進をしており、資格取得に関わる費用会社負担や資格手当を支給。スタッフが珈琲専門店ならでの専門知識で、お客様にコーヒーの楽しみ方の提供する事により、継続的にリピーター率を高め会社として成長続いている</p> <p>3) 7.「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に対する取り組み 11.「住み続けられるまちづくりを」に対する取り組み 最新鋭(循環熱風システム)の焙煎機の導入した事により、下記の機能で商品づくりが出来る。 ① 焙煎の為の火力(エネルギー)を循環させる独自の性能により、エネルギーの効率化ができる。 ② アフターバーナー機能で煙がカットされ、煙害が抑えられる、更に焙煎中のCO₂を削減ができる</p>	 <p>The image shows four SDG icons: 1 (Red, poverty), 4 (Red, quality education), 11 (Yellow, sustainable cities and communities), and 8 (Red, decent work and economic growth). Below them is a larger yellow icon for Goal 11.</p>




おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
210	<p>株式会社フォスタ</p> <p>代表取締役 呉屋 智仁</p>	<p>「笑顔で楽しく健康に」を会社理念とし、健康増進施設運営、介護予防運動指導を通じ地域社会の健康を担っていく。</p> <p>「心と体の健康」をテーマにカルチャー教室やスイミング教室を開催し、質の高い生涯学習を提供する。</p> <p>健康経営に取り組み、残業時間の削減、育児休暇取得、有給取得率の UP を実践し、性別や年齢に関係なく働きやすい職場づくりを目指す。</p> <p>施設運営では LED 照明の導入、ごみの分別、備品・設備の修繕による長期使用などを行い、環境へ配慮した経営を行う。</p>	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
211	株式会社 福地組 福地 一仁	<p>【省エネ住宅 ココウチ】 当社の住宅商品ココウチは、沖縄の高温多湿な気候でも快適な住居環境を実現する機能性の高い住宅です。独自工法を用いて断熱性・気密性を確保し、涼しい空気を長時間維持できます。太陽光発電と組み合わせることで ZEH(ネットゼロエネルギーハウス)になります。ZEH とは、住宅で消費する電力を太陽光などの再生可能エネルギーでまかなうことで、系統の発電所から購入する電力が実質ゼロとなる住宅のことです。</p> <p>【リノベーションの推進】 沖縄に多い鉄筋コンクリートの建物は、躯体がしっかりしているので、リノベーションで間取りや内装を変え、暮らす人のライフスタイル合わせて全く違う雰囲気再生します。まだ使えるものを壊さずに長く使うことで空き家問題の解消にも役立ち、また、リノベーションを通じて、解体や建て替えに伴う廃材や CO2 の発生も抑えられます。更に活用されていない建物をコワーキングスペースや、ホテルなど、新しいものに再生し、活力あるまちづくりになることを目指して取り組んでいます。</p> <p>【働きやすい職場環境づくり】 当社は女性活躍推進法の「えるぼし」の 2 つ星の認定を受けています。「えるぼし」とは、女性の活躍推進に取り組む企業に対して、厚生労働大臣からその取り組みを評価し、認定する制度です。当社でも、設計やインテリアコーディネーターに限らず、最近では現場監督を志望する女性も増えています。今後も男女ともに働きやすいと感じるような職場環境づくりや取り組みを推進しています。</p> <p>【階層別研修の制度】 人財育成を何よりも重要な経営重要事項として掲げており、全ての社員が継続して学び続けられるように、階層別研修の制度を設置して階級に応じた研修を毎年実施しています。また、その他にも必要な資格を取得するための資格研修・勉強会を各部にて実施しています。</p> <p>【事業を通じた持続社会の実現】 土木事業(防災対策、橋梁工事等)を通じて災害対策や安心して暮らせるまちづくりを、また、教育施設や医療・社会福祉施設の建築を通して、持続可能な社会の実現を目指しています。</p>	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
212	<p>農業生産法人 株式会社福まる農場</p> <p>代表取締役社長 崎原 多順</p>	<p>弊社では養豚業を行っている会社です。沖縄県にこだわり、沖縄県が誇れる豚肉文化の継承またブランド商品の開発に向けて取り組んでおります。</p> <p>最近では、地域の飲食店〈浦添市〉・地域支援団体〈島尻 JC〉との協力により子供食堂などへの食材の提供を行っている。</p> <p>食材の安全性を推進する為、動物に摂取する抗生物質などの使用を無くし、動物の健康面を重視した生産環境の整えている。</p> <p>さらに施設の新規建築をすることで従業員の就業環境を整え活動している。</p> <p>現在では国際衛生基準〈2019 年農場 HACCP 認証〉の導入も行い、従業員の就業体制の構築や、環境に考慮した施設管理を行っている。</p> <p>養豚場から出る排出物については飼料として提供いただいている作物の農家への還元を行い、循環型社会を目指した取り組みをしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飢餓をゼロに 長く社会問題として取り上げられる、ひとり親世帯や貧困家庭の件については弊社の方でも改善に向けた取り組みをしています。業種としての支援活動（こども食堂など）は食材提供が中心になりますが、今後も連携した取り組みを続けていきます。 ・ すべての人に健康と福祉を 食にこだわりを持つ方への安全な食材販売は基本になります。弊社では抗生物質などの使用を避け、施設内での使用薬剤の徹底管理などをする事でお客様に安心して食して頂ける豚肉を生産しております。 ・ 働きがいも経済成長も 施設の新設や商品のブランド化をする事での組織と従業員の相乗効果を図り、自治体との連携（商品開発、ふるさと納税など）を行うことで地域への還元を行っています。 ・ 住み続けられるまちづくりを 養豚場や食肉加工場では環境問題の対象になることがありますが、弊社では施設管理を徹底することで異臭や水質汚染などの環境問題を改善し、周辺の生活環境への悪影響を与えないこと、また地域活動（イベント、祭り事）に積極的に参加しています。 ・ つくる責任 つかう責任 HACCP 認証（国際衛生基準）などの第三者機関からの厳しい検査を受けることで消費者の健康または生活に密接に関係している食を取り扱って自覚を持ち、商品の生産に取り組みます。また機材などの点検を定期的に行い、従業員の安全管理にも注意をしています。 	      


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
213	<p>株式会社フューチャーネオ</p> <p>代表取締役 比嘉 盛太</p>	<p>当社は AdBlue メーカーとして沖縄県内における運送業界、建設業界、観光産業におけるディーゼル車両を保有する企業に貢献する取組をしています。</p> <p>【経済】 沖縄県における AdBlue は大半が県外からの仕入れとなっており、輸送コストなどで割高となっている。地産地消の観点から、トラックやバスなどを保有する企業に品質が良く、安価で提供でき、コスト削減を通じて地元の企業をサポートします。</p> <p>【社会】 DPF 洗浄や DPF ディフェンスシステムの導入により、車両のメンテナンスコストを抑え、且つ、車両自体の稼働効率を大幅に向上させることにより、ドライバーの業務負担を減らすことが可能となります。また従業員は全員県内からの募集のため、地元沖縄の雇用にも貢献しており、今後も継続して沖縄県民を雇用していきます。</p> <p>【環境】 ・AdBlue は、ディーゼル車両から排出される大気汚染の原因ともなる窒素酸化物を窒素と水に分解し、環境に配慮した次世代システムです。 ・DPF 洗浄やケミカル品の添加により、インジェクター機能の改善によるエンジン内部での燃料の不完全燃焼防止、DPF 内での強制燃焼頻度の減少等により燃費向上に効果的です。 車両の状態や経過年数に応じて、5-10%程度の燃費向上が期待でき、CO2 削減にも効果的である。 月間走行距離 8,500km のトラックを前提とし、また温室効果ガス総排出量算定方法ガイドラインによる二酸化炭素排出係数は 2.58kg/L で計算した場合、1 台あたりおよそ、月間で 221.1~680.2kg の CO2 削減に貢献することができます。</p>	 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさをひらけ</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
214	<p>株式会社ブルーフィールド</p> <p>代表取締役 水野 崇司</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●沖縄ならではの動植物の観察を通して、自然の豊かさ、大切さ、保護の必要性を発信していきます。 ●比謝川の保全利用協定締結事業者として、沖縄の豊かな自然環境を劣化させることなく次世代に引き継ぐため、マングローブの保全（環境保護・モニタリング・自然再生）・川岸の清掃活動を定期的実施し、陸域・水辺環境の保全に努めます。 ●修学旅行生を誘致し「平和学習クルーズ」を通して「戦争の悲惨さと平和の大切さ」を発信していきます。 ●沖縄の歴史、環境保護において高い意識を持ち、理解力、判断力、人間力を備えたガイドの人材育成に努めます。 	 <p>The image shows five SDG icons: Goal 4 (Quality Education), Goal 13 (Climate Action), Goal 14 (Life Below Water), Goal 15 (Life on Land), and Goal 16 (Peace, Justice, and Strong Institutions).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
215	<p>プレステージホーム沖縄株式会社</p> <p>代表取締役社長 原口 洋一</p>	<p>●経済：裾野の広い住宅産業において、木造住宅の供給を通じて、自社だけでなく、協力会社様を含め、沖縄県全体の雇用環境の拡大に貢献する。</p> <p>●社会：高気密・高断熱性能を確保した木造住宅を普及することで、室内での寒暖差を小さくし、体への負担軽減および健康長寿を実現する。また、省エネ住宅の普及を推進することで、使用電力の削減を図る。</p> <p>●環境：木造住宅の普及・推進を通じて、持続可能な資源である木材の利用を促進し、循環型社会に貢献する。</p>	 <p>The image shows six SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for goals 7 (Renewable Energy), 8 (Economic Growth), 11 (Sustainable Cities and Communities), and 12 (Responsible Consumption and Production). The bottom row contains icons for goals 13 (Climate Action) and 15 (Life on Land).</p>

おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
216	有限会社 フロンティアーズ 代表取締役 伊藝直	<p>弊社は SDGs をより推進する為に開発目標推進本部は「拡大版 SDGs アクションプラン 2019」を策定、日本では優先課題「省エネ・再エネ、気候変動対策、循環型社会」の分野の具体的な取組として「ZEH や ZEB による住宅建築物の省エネ化・低炭素化の推進」が挙げられています。「2020 年にゼロエネルギーハウスを標準的な仕様にする。」「2030 年にはすべての新築住宅及びビルの平均でゼロエネルギーを実現する。」という国の目標を踏まえ、2015 年には沖縄県の補助事業「中小企業課題解決プロジェクト推進事業」の下「ZEH-Okinawa プロジェクト」を立ち上げ、沖縄県内の設計事務所や建築会社への啓蒙活動を行ってきました。2019 年に琉球大学と亜熱帯地域に適したコンクリートブロック造の ZEH 実験棟を 2019 年に竣工。共同研究の実証実験を開始して様々なデータ検証を行っております。(画像：ZEH 研究棟)</p> <p>目標：人を選ばない健康的で人間らしさのあるビジネスモデルを実現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ZEH、ZEB の建築を通じて環境に低負荷で良好な室内温熱環境を実現する。 ・ 高気密高断熱住宅の建築で室内における熱中症やヒートショックの予防や健康寿命の延伸や医療費の削減を図る。 ・ 全ての住宅で全熱換気システムを導入し健康的で快適な住宅を供給する。 ・ 自社の ZEB 化を実施し、快適でストレスの無い職場環境を目指し、社員の満足度を向上させる。 ・ 健康経営を宣言、健康維持推進の取り組みが、会社の成長又は将来的な人材確保に繋がると考え、従業員の家を含めた健康維持増進を積極的に取組み、従業員が健康でストレスの無い職場を目指します。 ・ ZEH や ZEB の啓蒙活動、普及活動を活性化する為、琉球大学と亜熱帯地域に適した実験棟を竣工し、共同研究プロジェクトをスタート。このプロジェクトを通じて協力企業や協賛企業、琉球大学とパートナーシップを提携した。 ・ ZEH を超える基準の LCCM 住宅を積極的に進め、建築時改修時・解体時の Co2 削減に貢献し、新たな技術革新を行っていく。 <p>目標：日本の気候における強い住宅づくり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅建築の全棟構造計算を行い、耐風圧等級、耐震等級を取得し、長期優良住宅の認定を標準化し、強靱な住宅を販売する。 ・ ZEH をはじめ ZEH-M や ZEB にもチャレンジし、創エネシステムと蓄電池、PHV を連携させ、災害に強い建築物の販売を行う。 	 <p>3 すべての人に健康と福祉を 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
217	<p>株式会社ベストコンサルタント</p> <p>代表取締役 宜保 剛</p>	<p>●建設コンサルタント技術の活用 建設コンサルタント技術をとおして、①強いインフラ作り、②自然環境の保全（海の豊かさ、陸の豊かさ）に取り組む。</p> <p>●農業土木技術の活用 農業土木技術をとおし、①食料自給率の向上、②安定した農業経営のサポート、③土壌診断及び土壌改良技術の向上に取り組む。</p> <p>●働きやすい環境づくり 働き方改革を導入し、①女性の働きやすい環境づくりを構築し3割以上の女性雇用の維持、②長時間労働をなくし、若手技術者の定職率向上を図る。</p> <p>●地域活動への取り組み 地域社会の一員として、①所属団体とともに、ボランティア清掃活動への参加、②自社単独で地域清掃活動に取り組む。</p>	 <p>2 飢餓をゼロに 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう 17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
218	<p>ホシザキ沖縄株式会社</p> <p>代表取締役社長 稲嶺 満之</p>	<p>ホシザキ沖縄はグループ理念の基、全員参加の笑顔になれる会社を目指し未来に繋がる様々な活動を行っております。持続可能な活動を歩み・育みながら SDGs 達成に貢献して参ります。</p> <p>働きやすい職場環境の実現</p> <p>●かがやきプロジェクト（女性活躍推進活動） 2010年かがやきプロジェクト発足。職場環境整備・女性管理職比率向上等様々な取組</p> <p>●ES 向上委員会（社内満足度向上活動） ホシザキグループで社員満足度評価を2年連続含め過去5回獲得。全社員一丸となり「働きがいのある会社、誇りが持てる会社」を目指し取組</p> <p>●社内報コミュニケーションツールとして継続的に社内報を発行。今後は多様性の周知でも活用しダイバーシティ推進を目指す</p> <p>●産休・育休・育休時短・介護休暇 制度 産休・育休・介護休暇の利用推進。特に男性社員の育休取得を推進</p> <p>●メンタルヘルスラインケア研修 メンタルヘルスの基礎知識重要性、管理監督者の役割等外部講師を招き研修開催</p> <p>●メンター・メンティー制度 入社2年目までを対象にメンター・メンティー制度を導入 社会と社員から信頼される会社づくり</p> <p>●献血：本社で年2回実施/●認定・宣言活動 ・くるみん認定（平成29年取得）・沖縄ワーク・ライフ・バランス認証企業（平成30年取得）ひやみかち健康経営宣言（平成31年取得）・トモニン</p> <p>●ピンクリボン運動 2019年より運動へ参加し、NPO 乳がん患者の会びんく・ぱんさあへ寄付</p> <p>●コンプライアンス研修 コンプライアンスの重要性や違反のリスク、遵守すべき法令・企業規則の基本的な知識習得</p> <p>●HACCP 食品衛生法完全施行（義務化）へ向け、制度や考え方・衛生管理等の社内勉強会を開催。弊社ユーザー向けにセミナーも実施</p> <p>●ベルマーク：社内で集めベルマーク財団へ寄付</p> <p>働く「人」の能力開拓</p> <p>●検定・資格取得支援：メンタルヘルス・マネジメント検定試験Ⅱ種（ラインケアコース）心の不調の未然防止と活力ある職場づくりを目指し、職場内での役割に応じて必要なメンタルヘルスケアに関する知識や対処方法の習得を目指す。</p> <p>・厨房設備施工技能士（国家資格※2021年検定委員に弊社社員が選出） ・ファイナンシャル・プランニング技能士検定（国家資格）・日商簿記検定 等</p>	




おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
219	ホセイトレーディング ASIA 株式会社 代表取締役社長 富田 昇太郎	<p>①沖縄県内に住む英語圏の人向けに、安心して食品を購入できる EC サイト運営をサポート。パッケージを翻訳し、アレルギー表示を英語で行うことで、自分で選んで商品を買える環境を整え、言語による不平等さを減らすことに寄与する。</p> <p>②コミュニティーナースの普及活動+今後のビジネス化 地域看護を推進する方々と連携し未病予防の分野に寄与。コーヒー販売をしながら健康アドバイスを行い、地域コミュニティーの活性化を行うコミュニティーナースが働く場としてのキッチントレーラーを準備し、今後のビジネス化を共同で創造する。</p> <p>③アルミのリサイクルに寄与。企業として 40 年以上携わってきた経験を活かし、プラスチックに代わるリサイクル可能な新しい容器としてアルミボトル、アルミカップの提案を行う。</p>	 <p>The image shows six SDG icons: Goal 3 (Health and Well-being), Goal 8 (Economic Growth), Goal 9 (Industry, Innovation and Infrastructure), Goal 10 (Reduced Inequalities), Goal 11 (Sustainable Cities and Communities), and Goal 17 (Partnerships for Goal Achievement).</p>

おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
220	株式会社ポスメル沖縄 代表取締役 山田 親亨	<p>当社は、ポスティング業と軽作業を運営する会社です。ポスティングを通し持続的な開発目標 (SDGs) を推進するために、以下の取り組みを行い、地域社会に貢献します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ダブルワーク、子育て世代（主婦・主夫）、シルバー世代等を中心にポスティングのお仕事を定期的に提供することにより生活者の所得水準の向上を目指します。 ●ウォーキングしながらポスティングを行う事により日々の健康促進が習慣化されている状態を目指します。 ●地域パトロール隊を結成し、ポスティングを行いながら地域を見守り生活者が安心、安全で暮らせる状態を目指します。 ●地域の飲食店、不動産、その他有益な情報（チラシ）のポスティングを行い、地域の活性化を目指します。 ●就労支援の事業者などと連携を取り、チラシの加工作業等（軽作業）のお仕事を提供することにより、障がい者の皆様にも働きがいのある社会を目指します。 	 <p>The image shows six SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for Goal 1 (貧困をなくそう), Goal 3 (すべての人に健康と福祉を), Goal 5 (ジェンダー平等を實現しよう), and Goal 8 (働きがいも経済成長も). The bottom row contains icons for Goal 11 (住み続けられるまちづくりを) and Goal 17 (パートナーシップで目標を達成しよう).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
221	<p>株式会社前田産業</p> <p>代表取締役社長 前田 裕子</p>	<p>前田産業ホテルズは、“ちむぐる”で関わるすべての人に接し、常に前進し続けることで価値を生み出し、業務を推進することで利益を得て地域社会にも貢献することを目指します。社会に必要とされる持続可能な企業体として存在意義を持ち、社員が伸び伸びとやりがいをもって働き、仕事もプライベート も充実した人生を送り幸せになることを目指します。</p> <p>① 「生きがい、やりがい、成長大」 従業員一人ひとりが個性を持って輝ける、誰からも愛されるホテルを目指します。 ■自社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断結果による有所見項目比率の改善 ・男女育休取得制度の導入 ・インターンシップ就業体験の受入 ・外国籍スタッフの雇用 ・地域スポーツ大会の主催 ・地域の観光親善大使への参加とPR活動 ・地域の小中学校を対象としたマナー講習や職場体験に関する事前講習、職業人講話の実施 ・特別支援学校と連携したデュアルシステム(企業実習型授業)の受入 ・障がい者福祉施設との連携によるアート作品展示協力 <p>② 「つくる、つかう、ハートフル」 すべての作り手に感謝し、すべての使い手が大切に使う。ホテルも作り手であり使い手であると考えます。 ■自社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フードロスへの取組 ・地産食材の積極的な導入 ・プラスチックごみの削減 ・災害協定締結による一時避難所としての活用 ・ノークリーニングサービスの導入 ・LED電球導入による消費電力の削減 <p>③ 「守る、活かす、やんばる」 豊かな自然と共存します。やんばるの環境を守りながら活かします。今ある自然と共存していくためにどんなことができるのか考えます。 ■自社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名護/本部地区を中心とした定期的なクリーン活動の実施 ・環境学習商品の企画造成 ・地域団体との連携による花き植栽活動 ・野生生物保護を目的とした動物病院への寄付活動 ・間伐材の活用 	<p>① 「生きがい、やりがい、成長大」</p>  <p>② 「つくる、つかう、ハートフル」</p>  <p>③ 「守る、活かす、やんばる」</p> 


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
222	<p>まさひろ酒造株式会社</p> <p>代表取締役</p> <p>仲嶺 豊</p>	<p>【「泡盛まさひろギャラリー」での泡盛啓蒙活動】沖縄の伝統産業である琉球泡盛の歴史・製法の説明、無料試飲等、適正飲酒、未成年飲酒の防止の啓蒙などに努めております。(3.5 4.4 4.7 8.9 12.b)</p> <p>【自社バイオプラント施設での泡盛酒粕処理】泡盛製造時に発生する蒸留後の蒸溜粕や米のとぎ汁をバイオプラント施設で分解、膜処理を行い排水する事で、環境に配慮した泡盛製造を実施しております。(6.3 7.2 9.4 11.6 12.4 12.5 14.1 14.2)</p> <p>【泡盛酒粕を製品化したもろみ酢の製造販売】泡盛製造から発生する酒粕を「もろみ酢」としてお客様へ提供。(12.3 12.5)</p> <p>【「首里城正殿」売上の寄付活動】泡盛「首里城正殿」シリーズの売上の一部を首里城復元資金としての寄付継続。(11.4 12.b)</p> <p>【もろみ酢元気プロジェクト】コロナ禍の令和2年3月～4月、お客様へ「もろみ酢」を合計約 8,000 本無償配布を実施。(2.1 2.2)</p> <p>【糸満市人材育成寄付】平成 12～31 年までに糸満市の人材育成で合計 4,750,000 円を寄付。(1.2 1.3 4.2 4.3 4.4 8.6)</p> <p>【与那原町人材育成寄付】平成 13～31 年までに与那原町の人材育成で合計 3,650,000 円を寄付。(1.2 1.3 4.2 4.3 4.4 8.6)</p> <p>【糸満ハーレー職域レース継続出場】地元の伝統行事、糸満ハーレーへの寄贈品、職域レースへの継続参加。(4.7 8.9)</p> <p>【与那原大綱曳きへの出場】与那原町の伝統行事、与那原大綱曳きのスポンサー協力、寄贈品、綱担ぎへ継続参加。(4.7 8.9)</p> <p>【まさひろ酒造蔵まつりの開催】平成 27 年より本社敷地内にて蔵祭りを年に1回開催し、地域振興、消費者還元を実施。(8.9)</p> <p>【地域清掃活動】毎週月曜日に会社周辺、年に1回以上の糸満地域の清掃ボランティアを継続。(4.7 6.b 11.6 11.7 12.8)</p> <p>【那覇マラソン沿道ボランティア】平成 26 年より那覇マラソンにてランナーへもろみ酢配布ボランティアを実施。(2.1 12.8)</p> <p>【瓶踊り】古き良き沖縄の文化を伝える為、頭に瓶を乗せる「瓶踊り」を社員で習得し、地域のイベントにボランティアに参加。(8.9)</p> <p>【世界無形文化遺産登録に向けた取り組み】泡盛のユネスコ世界無形文化遺産登録に向けて 1,675 名の署名を集める活動を実施。(4.7 8.9 12.b)</p> <p>【バイオマス入りビニール袋を採用と社内の電灯を LED 化】環境にやさしいバイオマス入りビニール袋を採用。本社照明に LED を積極的に導入し効率的な省エネに努めている。(14.1 7.1)</p>	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
223	一般社団法人マッターラー 代表理事 親川志奈子	<p>私たちは放課後児童クラブの運営を通し以下のような取り組みを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄の女性たちが働きやすい環境整備への取り組み 沖縄においても、「放課後児童クラブの不足」により子どもを持つ女性たちの離職が社会課題となっている。放課後児童クラブの設立により地域の待機児童数を減らすとともに、法人では女性の雇用を積極的に行うなどダイバーシティ・インクルージョンを推進している。また、ライフワークバランスの確立を目指し、互いに認めあい支え合える職場環境を整える努力を行なっている。 ・ 質の高い教育を沖縄の子どもたちに 公平で質の高い遊びと学びの場を提供することを目指し、人権や平和、沖縄の歴史や民話、言語(ウチナーグチ)や文化について学びあう機会を設けている。また、英語を通じて世界のウチナーンチュと繋がるグローバルな人材育成を行なっている。インクルーシブ教育システムを構築し、個別のニーズに応えながら共に楽しめる居場所づくりを目指している。放課後児童クラブに通う子どもたちはもちろん、スタッフや保護者やインターン、ボランティア、地域の人々も巻き込みながら、「ジェンダー」「障がい」「多文化」「世代」についてともに学びあえる生涯学習の機会を作っている。 ・ 沖縄の豊かな自然環境を学びサステナブルな社会へ コンポストを設置し放課後児童クラブで出る食料廃棄物を堆肥化、アタイグワや緑のカーテンに使用し、育てた野菜はおやつに取り入れるなど循環を楽しむと共に、フードロスや生ゴミを焼却するエネルギーの浪費やCO2 排出について学んでいる。また、自然観察会などを通して沖縄の豊かな自然と触れ合いユニークな自然環境について学ぶと共に、沖縄が直面している様々な環境問題についても知る機会を設け、私たちに何ができるのか、次世代にどのように継承していくか具体的なアクションプランを作成し子どもたちと取り組んでいる。 	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
224	<p>株式会社丸福</p> <p>代表取締役 濱元 貞雄</p>	<p>株式会社丸福は、社員一人一人が働きやすい職場の環境作りと、地域貢献に発展する持続可能な SDGs の目標に取り組んでいきます。</p> <p>〈健康保持の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一人が健康で働けるよう、健康診断では巡回健診を利用して全社員が受診できるようサポートしております。また、インフルエンザの予防接種受診も行い、社員の健康保持に取り組んでおります <p>〈人材育成の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 社員の技能向上、資格取得へのバックアップ体制を整えております。 <p>〈地域社会への取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 献血運動や、社屋前の道路の清掃、清掃ボランティアへも積極的に参加しております。 <p>〈環境保全の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務所内の照明を LED に変更、ペットボトルを使った資材・環境配慮型製品の販売、アルミ缶のリサイクル活動、コピー用紙・紙ファイルの再利用、個人個人でエコキャップ回収、プラスチックゴミを出さない努力を行っております。 	 <p>The image shows eight SDG icons arranged in a 2x4 grid. The top row contains icons for Goal 3 (Health and Well-being), Goal 4 (Quality Education), Goal 7 (Affordable and Clean Energy), and Goal 10 (Reduced Inequalities). The bottom row contains icons for Goal 11 (Sustainable Cities and Communities), Goal 14 (Life Below Water), Goal 15 (Life on Land), and Goal 16 (Peace, Justice, and Strong Institutions).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
225	株式会社 丸政工務店 代表取締役社長 上原 恵子	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染対策への寄付(地域行政・事業団体)(維持・改善)目標 1・11・12 ●ISO9001 に認証を行い品質の維持・顧客満足の向上・安全性・技術・提案を行っています。(維持・改善)目標 11・12 ●福利厚生を活用・促進(健康診断の受診※受診率 100%・リフレッシュルーム完備・会社内全面禁煙)目標 3・8・10 ●省エネ対策として、会社屋上にソーラーパネル設置(エネルギー消費量の抑制・環境負荷の軽減)目標 7・13・15 ●ISO14001 の認証を行い環境への配慮を行っています。(改善・向上)目標 7・13・14・15 ●小・中・高・専門・大学などの企業説明会やインターシップなども積極的に行っています。(会社・現場等の見学)目標 4 ●工事現場周辺の清掃活動や月初めに本社周辺の清掃活動、通学路の安全パトロールも行っています。(地域清掃活動の実施)目標 11 ●定年再雇用、資格所得の金銭的サポート、週休二日制度に取り組んでいます。(働き方改革の推進)目標 3・8 ●男女別の専用トイレの設置(会社・各現場等でも設置)目標 8・10 ●異業種の方々との交流で、共に成長できる持続可能な開発の実現に向けて情報交換に取り組んでいます。目標 17 	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
226	丸紅株式会社沖縄支店 支店長 坂上 勉	<p>●気候変動対策への取組 再生可能エネルギー由来の発電事業をはじめ、電力卸売・小売事業、地産地消・地域密着型の分散電源、スマートシティ関連の事業を国内外で展開しています。水素・アンモニア・バイオ燃料などの低炭素・脱炭素関連ビジネスに取り込むことでクリーンなエネルギーシステムを多角的に推進していきます。沖縄県では離島における再生可能エネルギー発電事業への協力を通し、CO2 削減を目指してまいります。</p> <p>●接続可能な森林経営、森林保全への取組 丸紅グループは現在全世界 14 万 ha で植林事業を行っております。森林破壊ゼロの理念のもと、植林事業開発において天然林からの人工林への転換は行わず、生物多様性保護の観点から森林保全に積極的に取り組んでいます。</p> <p>●循環型経済転換への取組 大量生産・大量廃棄という一方通行の経済システムから、資源を効率的に利用し続ける循環型経済への転換が重要と考え、繊維リサイクル事業や古紙リサイクル事業に取り組んでいます。</p> <p>●人権を尊重し、コミュニティとの共発展への取組 先住民族が在住する国・地域でのビジネス活動においては、先住民族が保有する固有の文化・歴史を認識し、当該国・地域の法規制や国際規範に定められた先住民族の権利への配慮を行います。</p> <p>●持続可能で強靱なサプライチェーンの構築、取引先との協働 サプライチェーンにおけるサステナビリティ・ガイドラインを定め、取引先に対してその遵守に対する理解と協力を求め、より実効性の高い取り組みを推進していきます。また同ガイドラインの浸透を図る為、取引先訪問の際に助言、要請、指導や優良事例の共有を行うなど取引先のキャパシティビルディングに取り組んでいます。</p> <p>●自然環境の保全 「Think globally, act locally」の精神で地域の方々や在沖縄のグループ会社と共に沖縄県の豊かな自然環境を保全し、次世代への継承を目指します。ビーチクリーンなどの活動を通じて環境保全活動を行い、主催する異業種交流会会員向けにメールマガジンを発信する等 SDGs の関心度・認知度を高めていきます。</p>	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
227	マレア石垣島/ マリンロッジ・マレア石垣島 代表取締役 鳥居 敏	<p>弊社では、持続可能な開発目標（SDGs）を推進するために、以下の取り組みを実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ダイビングをするお客様と一緒に自然を守り次世代に繋いでいく ダイビングを行う環境である沖縄の海の中で、次世代に豊かな自然環境を引き継ぐために、サンゴや水中生物を傷つけない技術の指導や、知識作りを行っています。また、定期的に水中やビーチ清掃を行っています。また、お客様との接客時にはゴミを出さないように使い捨ての商品を使用しない、マイボトルを持参するなどの工夫によりつくる責任、使う責任を考えて実施していきます。 ●ジェンダー平等の実施 仕事内容を男女平等にする（ホテル・諸@宇・レストランなど） 終業時は同じウェットスーツやユニフォームを着用している ●働きがいのある会社へ 育児・介護休暇の導入、退職金前払い制度や福利厚生を時代に合わせ即時に対応できるようにしていく ●すべての人に健康と福祉を 弊社が管理運営する館内においては禁煙を実施する また、一定の年齢層に達した方や、過去に病気を患った方には医師の許可をとってからダイビングの申込をご案内している ●CO2 の削減 弊社が管理運営する社内、館内での節電、節水の実施、社員へのクールビス対応など実施していきます。 ●地域の関係機関や異業種との交流 関係機関以外にも地元の様々な団体と交流し、意見交換、情報共有することで多くの人と一緒に持続可能な開発目標を実施できるようにしていきます。 	 <p>3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
228	マレア沖縄/ 宜野湾マリン支援センタ ー 代表取締役 鳥居 敏	<p>弊社では、持続可能な開発目標（SDGs）を推進するために、以下の取り組みを実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ダイビングをするお客様と一緒に自然を守り次世代に繋いでいく ダイビングを行う環境である沖縄の海の中で、次世代に豊かな自然環境を引き継ぐために、サンゴや水中生物を傷つけない技術の指導や、知識作りを行っています。また、定期的に水中やビーチ清掃を行っています。 ●また、お客様との接客時にはゴミを出さないように使い捨ての商品を使用しない、マイボトルを持参するなどの工夫によりつくる責任、使う責任を考えて実施していきます。 ●ジェンダー平等の実施 仕事内容を男女平等にする（ホテル・諸@宇・レストランなど） 終業時は同じウェットスーツやユニフォームを着用している ●働きがいのある会社へ 育児・介護休暇の導入、退職金前払い制度や福利厚生を時代に合わせ即時に対応できるようにしていく ●すべての人に健康と福祉を 弊社が管理運営する館内においては禁煙を実施する また、一定の年齢層に達した方や、過去に病気を患った方には医師の許可をとってからダイビングの申込をご案内している ●CO2 の削減 弊社が管理運営する社内、館内での節電、節水の実施、社員へのクールビス対応など実施していきます。 ●地域の関係機関や異業種との交流 関係機関以外にも地元の様々な団体と交流し、意見交換、情報共有することで多くの人と一緒に持続可能な開発目標を実施できるようにしていきます。 	 <p>3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
229	<p>マレア宮古島/マリンロ ッジ・マレア宮古島</p> <p>代表取締役 鳥居 敏</p>	<p>●すべての人に健康と福祉を 店内・ホテル・レストランでは禁煙を実施 一定の年齢層に達した方や過去に病気を患った方には医師の許可をとってからダイ ビングの申込をご案内している</p> <p>●ジェンダー平等を実現しよう 仕事内容の男女平等（ホテル、ショップ、レストラン） 終業時は同じ制服を着用</p> <p>●働きがいも経済成長も 育児・介護休暇の導入 退職金前払い制度や福利厚生を充実させている</p> <p>●つくる責任、使う責任 レストランでの食品ロスの管理 使い捨て商品（紙コップ、割りばし、ビニール袋）などを極力使用しない ダイビング開催時のマイボトル持参の推奨</p> <p>●気候変動に具体的な対策を クールビズの実施 節電、節水の実施</p> <p>●海の豊かさを守ろう 定期的なサンゴの移植活動 海辺の清掃活動 ダイビングスキルを指導し、海洋生物を傷付けないダイバーの育成を行う</p>	 <p>The image shows six SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for Goal 3 (Health and Well-being), Goal 5 (Gender Equality), Goal 8 (Economic Growth), and Goal 12 (Responsible Consumption and Production). The bottom row contains icons for Goal 13 (Climate Action) and Goal 14 (Life Below Water).</p>






おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
230	合同会社mignon 代表社員 富川 由紀	<p>① 環境配慮型の化粧品を使用</p> <p>化粧品ブランド「ルベル」の環境配慮要素で石油原料を使用しない製品シリーズを使用することにより人の健康や環境への悪影響を最小化する。リフィル容器を採用していることから廃棄物削減に取り組む。また水資源を保護するため成分解性の高い界面活性剤を用いたヘアアイテムを使用し安全な水資源に保護に取り組めます。</p> <p>② 高齢者・妊婦・障がい者に配慮した店舗設計</p> <p>店舗設計に関して、バリアフリー化と半個室にすることでリラックスできる空間づくりを提供します。</p> <p>① 美容と健康の提供</p> <p>当社のコンセプトである「大人かわいいを叶える私だけの時間」は外見だけの美しさだけでなく、日常の疲れを忘れさせる空間と施術を提供することで心もリラックスでき美容と健康に繋げる。また女性の働き甲斐と経済成長に繋がります。</p> <p>(404字)</p>	 <p>The image shows five SDG icons: Goal 3 (Health and Well-being), Goal 5 (Gender Equality), Goal 6 (Clean Water and Sanitation), Goal 8 (Economic Growth), and Goal 12 (Responsible Consumption and Production).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
231	<p>南の美ら花ホテルミヤヒラ</p> <p>代表取締役社長・総支配人 親盛 一功</p>	<p>美ら花グループは、国連が提唱する SDGs(持続可能な開発目標) に賛同し、八重山諸島の観光事業者として、日本全国、世界中からご来島頂けるお客様と一緒に、その実現を目指します。</p> <p>【環境への取り組み～ホテルそして無人島カヤマ島】</p> <p>① リネン類交換「不要」という選択肢 ② 八重山諸島独特の自然の面白さ ③ ゴミを増やさない、持ち帰る</p> <p>【地域と共に生きる】</p> <p>① 地域と共に成長する ② 地産地消を推進</p> <p>【働きやすい職場環境づくり】</p> <p>① 社内レクリエーションは盛大に ② 年齢や性別、国籍で制限をかけない</p>	 <p>The image shows a grid of 16 SDG icons arranged in 4 rows and 4 columns. Each icon includes a number, a symbol, and a short Japanese description of the goal.</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
232	鳶・土工 工事業 株式会社 宮城組 代表取締役 宮城 利安	<p>当社が最も注力していますのは「1.貧困をなくそう」、「8.働きがいも経済成長も」です。建設業、鳶工・土工など、一般的には重労働のイメージがあり、就業環境も整っていない印象が強いですが、当社だからこそできる貧困対策への取り組み、そして自らの人生に安心して働くことができる就業環境を目指し、取り組みを実施します。</p> <p>1.貧困をなくそう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県内にある児童自立支援施設、協力事業主などで職業講話・職業体験などを通して、自主性の尊重、豊かな人間性や社会性の形成、将来の自立生活に向けた意識情勢に寄与し、児童自立支援施設などと協力連携する事で退所後の就職先の一つの選択肢としてもらい、自立に向け支援します。 <p>4.質の高い教育をみんなに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋等組立仮設工事や解体工事業など、常に危険が隣り合わせの業種だが、だからこそ働く従業員には皆平等に安全意識、技術スキルの向上、更には建設現場に必要な資格取得に向けた機会の提供を行います。 <p>5.ジェンダー平等を実現しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重労働イメージの払拭と新しい工種の確立により建設現場における女性作業員に特化した工種雇用の実現を目指します。 <p>8.働きがいも経済成長も</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能・経験に応じて適切に処遇される建設業を目指し、建設キャリアアップシステム（CCUS）へ事業所登録を実施し、経験・能力の適正評価による待遇を実現し、従業員の長期就業環境の提供を行います。 ・働きがいのある建設現場を目標に、一般的に年間休日 90 日以下、有給取得率に課題がある業界と言われながらも、80%以上の高い有給休暇取得および完全週休二日制を実現します。 ・協力雇用主（保護観察対象者雇用制度）に登録し、雇用窓口を開放する事で将来的な就業を支援します。 <p>10.人や国の不平等をなくそう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力事業者（下請け）に対して適正評価・適正賃金の支払いを目的に、詳細内訳を提示し双方の認識の祖語、更には継続的な協力関係の構築を目指します。 ・建築業の多くは社会保険未加入問題が問題視されている中、従業員と下請けの社会保険完備により環境整備を実施します。 	    


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
233	<p>みやぎ米屋株式会社</p> <p>代表取締役 宮城 隆</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 耕作放棄された島の田んぼを積極的に耕耘し、陸の資源を保護する活動を続けつつ、脱炭素・循環型農業を積極的に行い、海の資源の保護を目指します。 ● 水質汚染の要因と考えられている洗米時の「とぎ汁」をできるだけ出さない無洗米精米機を導入し、環境に優しい無洗米商品のエコ周知を実施し販売を促進することで、水質汚染物質削減への取組みを行っています。 ● こども食堂や NPO、社会福祉協議会など各種企業や団体、コロナウイルス感染症拡大防止に日々尽力いただいている医療従事者へ向けて、お米商品の無償提供による支援を行っています。 ● 保育園、幼稚園、小学校などからの工場見学や体験学習を受け入れ、自社田んぼでの田植え体験、稲刈り体験、精米体験などを通して、お米マイスターによる食育・お米についての学習の機会を提供します。 ● 食品衛生管理の国際基準「お米 HACCP」を取得し、HACCP の基準に則って安心して安全な製品を提供しています。 ● 自社の田んぼで育った島産米を島の量販店やスーパーなどで積極的に販売していただき、地産地消を推進しながら、「8 の付く日はお米の日」キャンペーンなどを通し島民の食生活に寄与します。 	






おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
234	<p>宮古島ボディケア</p> <p>代表 富平 麻里 富平 和樹</p>	<p>【これまでの SDGs 支援活動への取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保健医療サービス充実・離島振興への取り組み 離島の保健医療サービスの充実・向上に貢献し、島民の保健医療サービスに対する意識向上と協力、より安心して住める環境作りを目指すべく運営するサロンにてチャリティーイベントを実施し、沖縄県立宮古病院に寄附を行いました。 ● 食育と健康づくりの推進 離島でも安く、美味しく、身体に良い有機栽培の野菜が手に入るように、アクアポニクス(魚養殖&水耕栽培)の研究と実施をしております。これにより、環境への負担軽減の他、貧困で食にありつけない島民を減らし、食育を通して健康長寿沖縄を取り戻す事を目指します。 ● 質の高い教育と雇用の創出 沖縄県のりらくる全店の中から指名ランキング No.1 に選ばれたサロンオーナーによる、リラクゼーションの施術教育をスタッフに行っていきます。島から出たことがないスタッフでも質の良い教育で手に職を付け、自立出来る環境作りを目指します。 	 <p>3 すべての人に健康と福祉を 2 飢餓をゼロに 11 住み続けられるまちづくりを 4 質の高い教育をみんなに</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
235	報得川マングローブ・野鳥観察会 代表 仲村 裕紀	沖縄県糸満市に流れる水路。粗大ごみが捨てられ、異臭を放っていた。近年、マングローブが育ち、まだまだ汚れた水路ではあるが、珍しい野鳥が飛来するようになった。本会は講師を招いたマングローブと野鳥の観察会を実施。あわせて、遊歩道のゴミ拾いを行い、自然を守る心を育てる体験活動を行っている。今後も、渡鳥の季節にあわせて観察会を開催予定。	 6 安全な水とトイレ を世界中に


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
236	<p>MantaFrog GateWay 合同会社</p> <p>代表社名 橘田 真</p>	<p>●貧困をなくそう すべての市民が必要最低限の暮らしを確保するために、障がい者への支援を行いたいと考えます。MantaFrogCafé で扱う商品の製作や業務の委託等を行うことで、収入や生活面での支援を行えればと考えます。</p> <p>●働き甲斐も経済成長も 働き甲斐のある人間らしい雇用を目指し、地域経済の活性化や雇用の創出に直接的に関与します。障がい者を雇用したり、共に協働し就労環境の改善や社会サービスを担うことに努力します。MantaFrogCafé で扱う商品の製作や業務の委託等を行うことで、収入や生活面での支援を行っていきたいと考えます。</p> <p>●人の不平等をなくそう 観光に直接及び間接的に携われるよう、障がい者を雇用することで、差別や偏見をなくし、少数意見を吸い上げつつ、不公平や不平等のない、広く多くの市民が関与する石垣市のまちづくりに貢献したいと考えます。</p> <p>●海の豊かさを守ろう 豊かな海洋資源を持つ石垣市の海を汚さないための努力やペットコップ(プラスチックカップ)を使わない飲食の実現やビーチクリーン事業にも積極的に参加し、みんなの財産である八重山の海を守ります。</p> <p>●パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な石垣市のさまざまな計画に沿い、その目指すべき方向性を理解し、協力関係を構築できるパートナーとなり得たいと考えます。また、内外の企業や事業者とも連携し、更なる「経済」「社会」の発展と「環境」の保持を目指します。</p>	    


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
237	<p>株式会社 八重瀬堆肥センター</p> <p>代表取締役 新里 菊也</p>	<p>(株)八重瀬堆肥センターは、八重瀬町と共に平成 30 年 7 月 6 日に「農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本計画」を制定し、家畜糞尿、食品ロス等の未利用資源を再生可能エネルギー源として有効活用する事で環境への負荷の少ない循環型社会の構築に資するとしている。</p> <p>4. 質の高い教育をみんなに 地球温暖化対策、地産地消や循環型社会など、重要な取組を学ぶ事ができる</p> <p>6. 安全な水とトイレを世界中に 液肥利用の普及・適正散布により、八重瀬町の地下水質（飲料水として利用）を保全</p> <p>7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに クリーンなエネルギーを回収・利用災害時にも利用可能</p> <p>9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 既存の方法に捕らわれない、畜産農家と野菜農家の連携など農業生産力の向上</p> <p>11. 住み続けられるまちづくりを 他に頼らない、災害・伝染病などに強いまちづくり（自律分散型社会）</p> <p>12. つくる責任つかう責任 ごみの再利用</p> <p>13. 気象変動に具体的な対策を 地球温暖化対策</p> <p>14. 海の豊かさを守ろう 水質汚染の防止</p> <p>15. 陸の豊かさも守ろう 有機肥料の利用による土地の肥沃化陸の豊かさは、海の豊かさにも繋がる</p> <p>17. パートナーシップで目標を達成しよう 畜産農家と野菜農家など、各組織の連携によるウィン・ウィンの関係</p>	 <p>The image shows a grid of 10 SDG icons: 4 (Quality Education), 6 (Clean Water and Sanitation), 7 (Affordable and Clean Energy), 9 (Industry, Innovation and Infrastructure), 11 (Sustainable Cities and Communities), 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), 14 (Life Below Water), 15 (Life on Land), and 17 (Partnerships for Goal Achievement).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
238	<p>八重山殖産株式会社</p> <p>中野良平</p>	<p>●藻類での世界初の ASC/MSC 認証の取得 ユーグレナ及びクロレラを生産するにあたり、自然環境や労働者の人権に関する厳しい国際基準をクリアした養殖場だけに与えられる認証制度を藻類としては世界初の取得をしています。</p> <p>●安心安全な製品の生産 お客様に満足して頂ける製品の生産を行うため、食品安全の国際規格 FSSC22000 を取得しています。</p> <p>●小中高工場見学の受け入れ SDGs の取り組みや厳しい認証制度の中で生産される、ユーグレナやクロレラを通じ、親会社であるユーグレナ社のバイオ燃料事業やバングラディッシュの貧困解消すべくユーグレナ GENKI プログラムの取り組みについて紹介しています。</p> <p>●ビーチクリーン活動 弊社は石垣市白保地区の南側に位置し、定期的に海岸線清掃に取り組んでいます。</p>	 <p>The image shows eight SDG icons arranged in a 2x4 grid. The top row contains icons for Goal 1 (Poverty), Goal 2 (Zero Hunger), Goal 3 (Good Health and Well-being), and Goal 4 (Quality Education). The bottom row contains icons for Goal 7 (Affordable and Clean Energy), Goal 12 (Responsible Consumption and Production), Goal 13 (Climate Action), and Goal 14 (Life Below Water).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
239	株式会社 屋部土建 代表取締役 津波 達也	<p>私たちは建設産業をととして、SDGs の達成に貢献する活動に取り組み、様々なパートナーと積極的に連携し、持続可能な社会の実現に向けて行動しています。</p> <p>1 建設生産にかかる環境負荷を軽減する ■新素材や新技術、リサイクル資材を利用して生産性の向上と共に環境負荷の軽減にも配慮しています。</p> <p>2 3R(削減、再使用、再生利用)活動を継続しておこなう ■新素材や新技術、廃材を再資源化する事で無駄を省き、社会資源の消費削減を実行し地球温暖化問題、環境問題に配慮しています。</p> <p>3 多様性・柔軟性のある働き続けられる職場環境を作る ■社員一人ひとりが充実した生活を送るためにワーク・ライフ・バランスを重視し、働きやすい環境を整えています。</p> <p>4 沖縄県の課題を理解して取り組む ■豊かな自然を守り、共存するためにも沖縄県の課題を理解していきます。</p>	 <p>The image shows a grid of 12 SDG icons. The icons are: 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), 8 (Economic Growth), 11 (Sustainable Cities and Communities), 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), 14 (Life Below Water), and 17 (Partnerships for Development). The icons for 17 are repeated in the bottom row.</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
240	<p>株式会社 ゆい</p> <p>代表取締役社長 大山 剛</p>	<p>おきなわ SDGs パートナーとして、美ら花フループ各社に SDGs を推進します。母体、南の美ら花ホテルミヤヒラの下、関係各社の連携を促進し、SDGs の推進を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●継承と普及 八重山地方における、伝統的葬送儀の継承及び法事等の実践普及並びに離島における墓地の集約化 ●葬儀創成構築 費用負担の軽減を創成する葬儀全般の構築 ●平等と教育 葬儀・法事の相談並びに老後の活性化相談・啓発活動 ジェンダー平等の実践・性別を問わず継承の心配が不要の供養創成 ●安全と災害 災害時における避難場所の提示、A E D 機器の設置と普及活動 	 <p>The image shows a grid of 12 SDG icons. The icons are: 17 (Partnerships), 4 (Quality Education), 8 (Economic Growth), 11 (Sustainable Cities and Communities), 1 (No Poverty), 12 (Responsible Consumption and Production), 5 (Gender Equality), 3 (Good Health and Well-being), 13 (Climate Action), 10 (Reduced Inequalities), 16 (Peace, Justice and Strong Institutions), and 17 (Partnerships).</p>





おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
241	株式会社結トラベル 代表取締役 辛正民	<p>【環境にやさしく】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイヤードライバー全員が環境にもお客様にも優しい運転を心がけています。日常的な点検整備はもちろん、アイドリングを無くしたり、急発進急加速のないふんわりアクセルを心がけています。このような日常の業務からドライバー1人1人がエネルギーを大切に、省エネ活動を実施しています。 ・月に一度会社付近の町内清掃を行っています。また関連事業団体が主催する「那覇市クリーンアップ活動」に参加しました。自分たちの住む街をきれいに、観光客の方にも感じてもらえるようクリーンに保っていきたいと考えています。 <p>【みんなが働きやすい社会に】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の乗務員教育・語学研修等、社員教育に力を入れています。資格取得も推進・バックアップしています。今では従業員もすすんで資格の勉強に励んでいます。 ・ポジティブアクションの実施やハラスメントマニュアルの作成等、性別や年齢・国籍・学歴を問わず働ける環境を整えています。 ・女性ドライバーの積極的採用や、育休・産休から復帰しやすい職場環境づくりを目指すなど、女性の働きやすさを整備しています。 <p>【健康的に】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、お客様と従業員すべての人の健康作りを目指しています。運行前には乗務員の検温・健康チェック・車両消毒等を行い、運行中待機時にはその都度こまめな車内換気を行っています。運行後も車内の消毒、お客様への検温・マスク着用・手洗い消毒を行っています。また運転席にはアクリル板を設置し、社内・事務所内にも低濃度オゾン発生器を取り入れ、感染予防対策には万全を期し全社員で取り組んでいます。 	 <p>The image shows six SDG icons: Goal 3 (Health and Well-being), Goal 4 (Quality Education), Goal 5 (Gender Equality), Goal 8 (Decent Work and Economic Growth), Goal 11 (Sustainable Cities and Communities), and Goal 13 (Climate Action).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
242	株式会社 結トラベルデザイン 代表取締役 辛正民	<p>【環境にやさしく】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月に一度会社付近の町内清掃を行っています。また関連事業団体が主催する清掃活動にも参加しました。自分たちの住む街をきれいに、観光客の方にも感じてもらえるようクリーンに保っていきたいと考えています。 <p>【みんなが働きやすい社会に】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社員教育に力を入れており、資格取得も推進・バックアップしています。 ・ポジティブアクションの実施やハラスメントマニュアルの作成等、性別や年齢・国籍・学歴を問わず働ける環境を整えています。 ・育休・産休から復帰しやすい職場環境づくりを目指すなど、女性の働きやすさを整備しています。 <p>【健康的に】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務所内に低濃度オゾン発生器を取り入れており、お客様と従業員すべての人の健康作りを目指しています。またタイアップしている貸切ハイヤーや観光バスを取り扱っている関連会社も感染予防対策を徹底しています。運転席にはアクリル板を設置し、運行前にはお客様と乗務員の検温・健康チェックを行います。運行中待機時にはその都度こまめな換気と車内消毒を徹底しています。 	 <p>The image shows six SDG icons: 3 (Good Health and Well-being), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), 8 (Decent Work and Economic Growth), 11 (Sustainable Cities and Communities), and 13 (Climate Action).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
243	<p>学生服リユースリサイクル ゆいまある</p> <p>與那城 寿恵子</p>	<p>貧困で新品の学生服が買えない学生とその家庭の為に、安価で(定価の 8 割引)販売。沖縄の学生が安心して学ぶ事が出来るお手伝いをする。</p> <p>心と体の性が一致しない学生のお困りごとの解決のお手伝いをする。(男女別の学生服のハードルを下げる)</p> <p>不要になった学生服を当店に持ってきて頂き、次に必要なご家庭へと繋げる事でごみを減らし環境への配慮をする。</p> <p>中古の学生服の手入れを就労支援事業所や、子育てをしている主婦の雇用へと繋げる</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>1 貧困をなくそう</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>5 ジェンダー平等を 実現しよう</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>12 つくる責任 つかう責任</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>17 パートナリプで 目標を達成しよう</p>  </div> </div>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
244	株式会社ゆがふファシリテイ 代表取締役 仲座義人	<p>① 安心安全で快適な暮らしを実現し持続可能なまちづくりを行う</p> <p>■自社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様に対し、ビル等建物の LCC(ライフサイクルコスト:長期修繕計画)を提案。最適な修繕・更新計画の提案により施設の長寿命化を図っている。 <p>② 建物や環境に配慮し災害に対応するしなやかなまちづくりの実現</p> <p>■自社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ型空調設備の提案と整備により、省エネルギー、CO2 削減の実現 ・ビル清掃業務において、床やバス等の清掃で使用する洗剤等を環境にやさしいものへ切り替え <p>③ 地方創生、新たな価値を生み出し続ける革新的なまちづくり</p> <p>■自社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LGBT 等多様性に配慮したトイレなどの設置・改修の提案により多様性に配慮した施設の提案を行っている。 <p>④ ライフワークバランス！誰もが自分らしく働ける社会を実現する</p> <p>■自社の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者や外国人等の積極的な採用 ・連続休暇制度など、ワークライフバランスに配慮した有給休暇制度の創設。 	 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の 基盤をつくらう 10 人や国の不平等 をなくそう 11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を 17 パートナースHIPで 目標を達成しよう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
245	<p>株式会社ゆがふホールディングス</p> <p>代表取締役CEO 前田裕継</p>	<p>①目指せ！みんなが輝く「ゆがふグループ」 私たちは、健康経営を実践し、すべての社員の心身の健康増進を図ります。また社員が働きやすく、働きがいのある環境を整え、社員のキャリアプランを支援します。 ■自社の取り組み・・・健康フェアの開催等、メールマガジン「そ～むふらざ」の発信。</p> <p>②あらゆる場面で「環境にやさしい」を始める 私たちは、それぞれの事業領域において環境や生態系へ及ぼす影響を最小にするよう努めるとともに、環境保護活動に積極的に取り組みます。 ■自社の取り組み・・・空調機等を省エネタイプへ切り替え。グリーン購入の推進。</p> <p>③ゆがふグループが描くまちづくり 私たちは、グループの事業活動をとおして、住み暮らすすべての人が豊かで元気に活動できるまちづくりに貢献します。 また行政や協力企業と連携し、災害などに強く、また環境にやさしい安全、安心なまちのカタチを描きます。 ■自社の取り組み・・・ビル建築現場への障がい者アートの展示。災害に強い建物の建築。</p> <p>④サステナブル&インクルージョン 私たちは、多様な価値観、ひとりひとりの個性、考え方の違いを受け入れられる社会づくりを目指し、ともに成長し続けられる持続可能な社会づくりを目指します。 ■自社の取り組み・・・ゆがふアートミュージアム(障がいある方などのアート作品展)の定期的な開催。自社ビルの清掃作業を障がい福祉施設へ業務委託。</p>	





おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
246	株式会社ユニテッドシステム 代表取締役 田場盛伸	<p>1. 健康経営企業を目指して</p> <ul style="list-style-type: none"> ●毎朝のラジオ体操 ●年に1回の健康診断受診 ●性別を問わず育児休暇等の取得を積極的に支援し、安心して働ける環境作りに取り組んでいます。男性社員に関しては両立支援等助成金を活用し、育児休暇の取得を行っています。 <p>2. 社外研修やセミナーに参加し、人材育成やキャリアアップを目指して学ぶ機会を設けています。</p> <p>3. 社会貢献として、フードドライブを通して食料品を社会福祉団体へ寄付しております。また、会社周辺地区の清掃活動を実施しています。</p> <p>4. 廃棄物の削減と資源の有効活用としてリサイクルトナーの販売をしています。</p> <p>5. 社内のデジタル化、業務の自動化(RPA)を促進し、ペーパーレスや残業時間の低減、効率化に取り組んでいます。</p>	 <p>The image shows eight SDG icons arranged in a 2x4 grid. The top row contains icons for Goal 1 (貧困をなくそう), Goal 2 (飢餓をゼロに), Goal 3 (すべての人に健康と福祉を), and Goal 4 (質の高い教育をみんなに). The bottom row contains icons for Goal 5 (ジェンダー平等を実現しよう), Goal 8 (働きがいも経済成長も), Goal 11 (住み続けられるまちづくりを), and Goal 12 (つくる責任 つかう責任).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
247	株式会社ユニラボ 代表取締役 佐々木 孝仁	<p>(MS ゴシック 11pt)90～900 字 弊社は下記の取組を積極的に推進しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●人や国の不平等をなくそう/ジェンダー平等を実現しよう/働きがいも経済成長も ・性別、国籍、宗旨宗派を問わずスタッフを雇用します。男女の差別なく同一労働・同一賃金実践されています。 ●海の豊かさを守る/陸の豊かさを守る ・水質汚染の主原因は生活排水です。弊社は宿泊施設内で環境に良い天然素材を利用し開発したアメニティを使用します。洗剤などについては有害化学物質を含まれない日用品を使用します。生命の源である沖縄の美しい海、沖縄にとっては観光資源でもある海の豊かさを守っていきます。 ●持続可能なまちづくり、地域との連携 地域「らしさ」を生かした地域の新たな価値の創造を目的とし、本部町美ら海水族館や海洋博公園に近く「備瀬のフクギ並木」いおける、目下、フクギ並木唯一の公共駐車場内の観光施設(沖縄そばと水牛車を運営)において「涼風(すずかせ)」というパーラー事業を 2021 年 10 月から営み、沖縄地元産フルーツを使ったスムージーやドリンクを提供している。地元と連携しながら観光客へ沖縄「らしさ」を伝える新たな価値を創造します。 ●環境保全活動 海の豊かさを守ろう、沖縄の豊かな海資源を未来につなげていけるようダイビング等の際スタッフが沖縄の海的环境について観光客へ説明している他、ビーチクリーン活動を実施しました。 	 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 11 住み続けられるまちづくりを 14 海の豊かさを守ろう 17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
248	有限会社ヨシダ工業サービス 代表者 慶田盛直哉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製作や現場作業での材料の削減に努める。不要な材料をできるだけ減らし、廃棄を減らすことで環境や資源を守る。 ・ 人口木（再生木）を活用したエクステリアの提案を実施する事で新たな木材の使用を減らし森林を守る。 ・ 人材育成の為、資格を積極的に取得できる職場環境づくり。 ・ 働く女性を応援する為に、個人にあった就業時間の都合を聞き入れ働きやすい環境をつくる。 	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>12 つくる責任 つかう責任</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> </div>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
249	<p>読谷ビーチクリーンネットワーク</p> <p>代表 與儀義一</p>	<p>行動理念</p> <p>SDGs</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>12 作る責任、使う責任</p> <p>14 海の豊かさを守ろう</p> <p>15 陸の豊かさを守ろう</p> <p>4つのゴールの実現のために。</p> <p>ビーチクリーン等の環境改善活動など共通の課題を協働して解決することを目的とする。</p> <p>目的</p> <p>ビーチクリーン活動を通し、読谷村を中心にビーチクリーンボランティアのネットワークを創造し、美しい海、美しいサンゴ礁、魅力あるビーチを維持し、未来につなげる。</p> <p>行動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ビーチクリーン活動の計画と実施 2. 村内外で行われるビーチクリーン活動の情報共有。 3. 村内にあるボランティア団体、自治会、教育機関、事業所、個人とのネットワークの構築。 4. 海洋ゴミについてのワークショップ。 5. ビーチクリーンに関する相談、アドバイス。 	<p>関連するゴール</p>  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>12 つくる責任 つかう責任</p> <p>14 海の豊かさを守ろう</p> <p>15 陸の豊かさを守ろう</p>









おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
250	<p>株式会社 478COMPANY (ヨナハカンパニー)</p> <p>代表取締役社長 與那覇 仁</p>	<p>■未来に芽をプロジェクトの推進 未来の芽(子ども達や地域資源)を健全に育むための取組みを推進する目的で、「未来に芽をプロジェクト運営事務局」を設立し、パートナー企業様と共に活動を推進。</p> <p>□478Farm 事業 オフィス内植物工房「478Farm」を企業様のオフィスに導入・設置。沖縄伝統島野菜をはじめとする野菜を栽培していただき、収穫した野菜をパックサラダに加工。「おきなわ子ども未来ランチサポート」を介して県内子ども食堂に導入企業様名で寄付。</p> <p>□ゆいまーる BOX 事業 衛生用品(ゆいまーるマスク、ゆいまーる除菌スプレー)をオフィスに常備していただく、“置き薬”ならぬ“置きマスク”サービス。購入者が衛生用品の購入額と同額のお食事券をもらう事ができ、一部もしくは全部を子ども食堂に寄付できる仕組み。</p> <p>□478Farm マルシェ事業 地域資源の活用、地域パートナーとの連携、地産地消、地方創生、文化啓蒙、などをコンセプトに商品開発し、EC を活用して国内外に販売。併せて、SDGs に関連するパートナー企業様の商品等も販売。売上の 4.78%を人や環境への活動に寄付。</p> <p>□“未来に芽をプロジェクト WEB サイト”の運営 未来に芽をプロジェクトのコミュニティサイト。企業の SDGs の取組みや代表者様の考え方などを“未来に芽をチャンネル”の中で広報し、リクルーティングやビジネスマッチングにつなげていく。 478Farm のパックサラダや、ゆいまーる BOX のお食事チケット寄付情報などは“未来に芽をトピックス”の中で広報していく。</p> <p>□“未来に芽を通信”の発刊 月刊誌として発行。未来に芽をプロジェクトに関連するインタビュー記事や専門家コラムなどを掲載。企業の取組みを紙媒体で PR。</p> <p>■県内企業様とのパートナーシップによる商品開発 地域資源活用(沖縄伝統島野菜など)や、食文化の啓蒙などを目的とした商品開発をパートナー企業様及び専門家などと連携し推進。地産地消や地方創生に貢献。</p> <p>■地域のクリーン活動を推進 節水や節電、ビーチクリーン、周辺清掃活動などをおこなう。パートナー企業と連携して地域の環境美化に取り組む。 478Farm の資材(ポットや土壌)は、リユースする仕組みを構築。</p>	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
251	株式会社ライフコーポレーション 代表取締役社長 金城 秀人	<p>弊社は、「私達は、至誠・責任・貢献を以って人の為に尽くします。」の経営理念の基、安心安全な暮らしのできる社会を目指し様々な活動を通し、人と社会を繋ぐ安心で豊かな地域社会の創造に貢献します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもの貧困問題や子どもの居場所を確保する為に、「沖縄こども未来プロジェクト」や地域少年少女スポーツ団体への寄付を行う。又、入居者が安心・安全に暮らすことのできる生活環境づくり ●社員一人一人が生きがいを感じる職場づくりやスキルアップ・キャリア形成支援等の研修等を通し、ワーク・ライフ・バランスを実現し、働きやすい職場環境の整備をすることで人間力向上を目指し、人事評価制度の導入をしています。 ●年齢、性別を問わず全ての人が働きやすく、やりがいのある職場環境整備への取組。又、女性が働きやすい環境整備の取組(出産後の社会復帰がスムーズに行える環境の整備) ●地球温高防止の為、電力や空調、照明等を節減しエネルギー削減に努め、太陽光発電システムを利用した CO2 排出量削減。 ●電子契約書の導入によるペーパーレス化やITを活用し業務効率化を目指しています。築年数が経った物件のリフォーム提案&実行等で、賃貸物件としての機能を維持 	 <p>The image shows a grid of SDG icons. The first row contains icons for goals 1 (貧困をなくそう), 4 (質の高い教育をみんなに), 5 (ジェンダー平等を実現しよう), and 11 (住み続けられるまちづくりを). The second row contains icons for goals 8 (働きがいも経済成長も), 9 (産業と技術革新の基盤をつくろう), 10 (人や国の不平等をなくそう), and 11 (住み続けられるまちづくりを). The third row contains icons for goals 12 (つくる責任 つかう責任) and 13 (気候変動に具体的な対策を).</p>





おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
252	楽天グループ株式会社 (那覇支社) 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史	<p>●持続可能な生産と消費 事業を通じて、リサイクル、リユースを促進し、廃棄物の排出量削減に貢献します。 また、楽天のプラットフォームやサプライチェーンにおいてサステナビリティを推進することで、限りある資源の持続可能な管理・有効利用や、お客様にサービスや製品が届くまでに関わる人々の人権や安心・安全な労働環境を促進します。 より多くの人々の行動変容につながるよう、持続可能な生産と消費に関する情報を発信します。</p> <p>●ダイバーシティ・公平性・インクルージョン ダイバーシティは楽天の戦略の柱です。多様な人材の機会均等を確保し、差別を容認しません。 また、楽天のサービスを通じて、年齢、性別、障がい、人種、民族、出自、宗教、経済的地位その他の状況に関わりなく、すべての人々の成長を後押しし、社会的、経済的なインクルージョンを促進します。</p> <p>●イノベーションと企業家精神 居住場所に関わらず、すべての人々が高品質で信頼できるインフラにアクセスできるよう、モバイルネットワークや物流サービスなど、生活基盤を支えるサービスを提供します。 また、国内外で楽天のアセットを活用し、様々なステークホルダーと協働しながらイノベーションを加速します。</p> <p>●気候変動とエネルギー 気候変動は、今日の社会において最も差し迫った課題の 1 つです。楽天は、事業活動による気候変動への負の影響を低減するとともに、自社のアセットの活用やステークホルダーとの連携を通じて、将来予測される気候変動の影響に対応できるよう、レジリエンス及び適応力を強化します。 また、社内外において課題に対する意識向上に取り組めます。</p> <p>●パートナーシップ 楽天は、人々と社会のエンパワーメントを目指し、私たちのビジョンに共感するパートナーと共に歩んできました。グローバル企業へと成長した今日もパートナーシップを大切に、持続可能な社会の実現を目指します。</p> <p>●エンパワーメント ビジネスパートナーのエンパワーメントは創業時から続く取り組みです。事業を通じて、パートナーの事業成長を後押ししています。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>12 つくる責任 つかう責任</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div>

おきなわSDGs パートナーのSDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
253	<p>有限会社 らんの里沖縄 代表取締役 内田晴長</p>	<p>安心安全で心地良い空間 園をバリアフリーで整備し、各エリアを車イスで回ることが出来き、遊覧船やトイレもそのまま利用できます。 AED を設置し、AED マップに登録済み。救命講習を受けた職員の配置しています。 ベビーカーを無料貸出し、親子ともに負担の少ない観覧が出来ます。 障害者割引を設け、多くの方に自然を気軽に楽しんでもらえます。 ピクトグラム看板で、言語が分からなくても、園を楽しむことが出来ます。</p> <p>地球環境に配慮 自生植物を植栽し「沖縄県 CO2 吸収量認定書」を取得 沖縄の豊かな自然環境と生物多様性を重視した地形の維持や保全を行っています。 自生生物の保護や外来生物の防除や駆除を行っています。 植物灌水用の水や園内の水洗トイレの水を雨天貯水と循環水で 100%まかなっている 展示用の花をリユースし、100%自社生産で補っています。</p> <p>学びの場 園内ガイドツアーをすることで、参加者へ直接地域資源の価値を伝え、持続可能な自然への理解を深めるため、自然体験の提供をしています。 探検隊や水牛ふれあい等、様々な自然体験プログラムを作り、自然に直接触れることにより、学びや成長につながります。</p> <p>地域貢献 地元の保育園をイベントに無料招待して、子供たちの成長につながる経験の提供 近隣の街路樹を整備し、地域緑化の維持を進めています。 SDGsを取り入れた業者とのパートナーシップを増やしています。 物品販売に地元産品を積極的に取り入れ、地域振興に寄与します。 県内外から作品を募る「フォトコンテスト」や「スケッチ大会」を開催し、施設の魅力を多くの方に発信しています。 県内学校特別料金を作り、学校として子どもたちが来園しやすい制度を行っています。</p> <p>労働環境の整備 働きやすい労働環境を整備しワーク・ライフ・バランスの実現に取り組んでいます。コンプライアンス要綱及びガイドラインに基づいた労働時間の短縮、労働災害の撲滅、業務の見える化、スキルアップ講習への参加、育児と仕事の両立ができる職場環境の整備を図るほか、人材教育や職員の健康増進に取り組むなど、職員がいきいきと働ける職場づくりに取り組んでいます。</p>	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
254	株式会社リウデン 代表取締役 上間 亮	<p>○質の高い教育をみんなに 文部科学省の取り組みである GIGA スクール構想のもと、那覇・糸満・宜野座村などの児童が使用するタブレットの準備や NW 環境の整備・保守メンテナンス等を一貫してリウデンが携わっております。</p> <p>○働きがいも経済成長も 性別・年齢などの違いに関係なく、昇進昇任は本人の実力・適性・希望によって行うことを定め、社員全員にとって働きがいのある職場づくりに取り組んでいます。</p> <p>○すべての人に健康と福祉を 沖縄県内の医療・福祉などの分野の方が参加する大運動会である“バリアフリーオリンピック”の第一回目から協賛として参加しております。</p> <p>○海の豊かさを守ろう 地域貢献の一環として本社近くに流れる安謝川の清掃を行っております。</p>	   


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
255	琉球朝日放送株式会社 代表取締役社長 上原 直樹	QAB はメディアとして、おきなわ SDGs パートナーの一員として日々のニュースや番組で SDGs に関する情報の発信をはじめ、事業やイベントを通してよりよい社会と地球環境のために SDGs に取り組みます。 ●地域や民間企業、行政や教育機関の SDGs への取り組みを伝えます。 「Q プラス」(毎週月～金曜日 18:15～18:55 放送) ●SDGs が掲げる 17 の目標に向けて沖縄の豊かな自然や人、文化を未来につなげるための“種まき”の姿を紹介。テーマは“沖縄のみらいを元気に” 「17 のたね」(毎週火曜日 18:55～19:00 放送)	
		かけがえのない「沖縄の宝」を映像で記録・保存し、番組で紹介します。 ●「琉球島紀行」(毎週金曜日 18:55～19:00 放送) 未来に伝えたい沖縄の世界遺産や文化遺産・芸術・自然・食文化などを 4K カメラで撮影 ●「リュウキュウの自然」(「Q プラス」内で月 1 回放送) やんばるをはじめとする貴重な生きものや自然の豊かさを紹介 ●「楽園の海」(「Q プラス」内で月 2 回放送) 水中カメラによる取材で海の生きものやサンゴなど、沖縄が誇る海の魅力を伝えます	
		●「イッペーマーサン子ども食堂」・「イッペーマーサン食堂」プロジェクト 弁当の提供を通して食の安全保障と栄養の改善、人々の健康な食生活確保を達成するとともに、県産農産物の消費と持続可能な農業の促進をサポートします。	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
256	琉球インタラクティブ株式会社 代表取締役社長 臼井 隆秀	<p>①シェアリングによる資源・環境への配慮 琉球インタラクティブは、“いつでも充電、どこでも充電”をコンセプトにしたモバイルバッテリーのシェアリングサービス「充電 GO!」を提供しています。充電 GO!でモバイルバッテリーを皆でシェアすることで、バッテリー製造に係る無駄な資源を使用する必要がなくなり、SDGs が目指す「持続可能な社会」の実現に貢献します。</p> <p>②災害時の非常用電源としての活用推進 2020年4月に石垣空港ターミナルと「災害発生時等における協定」を締結。地震や風水害等の災害発生時には、情報収集・発信に欠かせないスマートフォン等の非常用電源として充電 GO!を活用することが可能となっています。</p> <p>③生活インフラ化による充電供給網の整備 充電 GO!ステーションは、空港やコンビニ、様々な沖縄のランドマークなど、離島も含め沖縄県内の約500箇所に設置されています。また、多くの沖縄の企業を巻き込みながら設置場所の拡大と充電ニーズ深耕を図ることで、2022年度末までに設置場所を約1,000箇所へ拡大することを計画しています。生活インフラ化するスマホに伴い、充電 GO!も沖縄における生活インフラとしての普及を目指しています。</p>	 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
257	琉球建設コンサルタント株式会社 代表取締役 中島良秀	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務労働環境に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革の取り組みによりフレックスタイムの採用や残業時間の軽減、有休休暇、育児休暇を積極的に取得し、無理のない充実した労働環境の構築に努める。 ・女性や障害者の格差を排除し、全ての社員を平等に評価し、社会的弱者を作らない。 ・経験豊かな高齢者の雇用期間を延長し、技術ノウハウを活用し技術継承や技術向上に努める。 ・社会情勢の変化に対応するようにリモートワークの環境を整備し、快適な業務環境を整える。 ● 業務による社会貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県の 21 世紀ビジョンにおける道路・公園・河川整備等の社会資本整備を調査・測量・設計業務等を通して国、沖縄県及び市町村と共に社会に貢献します。 ・台風や豪雨等による災害や地すべり等の復旧対策の設計等により地域の復興に寄与する。 ・沖縄の自然・歴史・文化を大切にして地域の発展に土木技術で寄与する。 ・設計計画で使用する資材は環境に配慮した県産リサイクル材を積極的に使用し地域経済の発展に寄与する。 ● 業務外での社会貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・道路・河川・海岸等の清掃活動を積極的に行い地域の美化活動に貢献する。 ・社内の照明をすべて LED に変換し、昼休みは消灯し電力の省力化に努める 	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
258	琉球 guava entirely 株式会社 代表取締役 山下美奈子	<p>沖縄県内に昔から多く植えられている”バンシルー”ことグアバは、栽培が容易で地域の高齢者など通常の農作業が難しい方々でも収穫が可能です。 今帰仁村を中心にグアバの栽培を促進し、「今帰仁グアバ」のブランド化、種の配布、苗・果実・葉の買取りを通して沖縄県の産業の一部となることのできるよう様々な角度からSDGsに取り組んでいきたいと思っています。</p> <p>2 飢餓をゼロに パーフェクトフルーツといわれるグアバを栽培する農家を増やし農業の推進と沖縄県のグアバの国内外での流通を促進します。</p> <p>8 働きがいも経済成長も 沖縄県がグアバの名産地となるように、年齢に関わらず多くの方々がグアバを栽培したり、今まであまり活用されていなかった加工場を利用してそこで働く方々が安定して収入を得られるよう活動を続けていきます。</p> <p>9 産業と技術革新の基盤を作ろう 今まであまりに多くありすぎて高い価値を産まなかった沖縄のグアバをブランド化することにより産業化をはかり、専門的な加工場を整備するなど難しいとされていたグアバの加工に積極的に取り組みます。</p> <p>12 つくる責任つかう責任 沖縄県にはたくさんのグアバが植えられているにも関わらず一般に流通しているグアバジュースのほとんどが外国産であることを危惧し、県内外での流通を目指し一般的なオレンジジュースやぶどうジュースの横にグアバジュースが並ぶ日がくるよう計画的に事業をすすめます。また、グアバの「葉」のみならず「実」「種」「枝」すべてを余すところなく活用していきます。</p> <p>15 陸の豊かさも守ろう グアバは、樹齢が高くなった果物に替えて土壌の悪くなったところでも栽培できるため農地を引き続き使用して自然を保つことが可能です。また「グアバ」という古くからの伝統的な作物の価値を復活させて眠っていた資源を活用していきます。</p> <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう 産学官連携や他企業と共同での事業をすすめ、多くの方々が参加しグアバに興味をもってくれるような仕組みづくりを作っていきます。</p>	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
259	<p>株式会社 琉球住樂</p> <p>代表取締役 伊良皆 光代</p>	<p>琉球住樂では沖縄の風土に合わせた、健康的で省エネ性の高い木造住宅の設計施工を行っています。建物の資産価値を高め、住み継がれる家づくりを目指すことで、建物のライフサイクルコストを低減し持続可能な社会の実現を目指していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●木を使うことで森を循環させる JAS 認定工場で製材された国産の木材を使う事で森の循環、国土保全や地域経済の活性化にも貢献しています。植林された木が木材として利用できる年月以上に住み継がれる家を目指すことで、森の資源の循環を守ります。 ●経年変化を楽しむ家 構造材には無垢の杉材を使用し、構造体が現しになった吹き抜け空間を特徴とした家造りを行っています。仕上げ材に関しても無垢杉の床材、漆喰の内壁、焼杉の外壁など普遍性が高く、経年変化で味わいを増す素材を使用しています。100 年先も残るであろう素材を使うことでメンテナンス性にも配慮しています。 ●人にも環境にも優しい素材の利用 無垢の杉材には、調湿作用を妨げない自然健康塗料を使用、内壁には県産の漆喰など、自然素材を用いることで住む人はもちろん、職人さんの健康にも配慮しています。 ●ZEH/省エネルギー 外張り断熱工法・Low-E ペアガラスの樹脂サッシを標準採用し、断熱性や気密性を高めることでランニングコストが低い家造りを行っています。ZEH を推進することで、太陽光発電による再生可能エネルギーを普及させ、CO2 の削減を目指していきます。 ●緑豊かで安全な街づくり 植栽と琉球石灰岩を組み合わせた外構・造園をトータルで提案し、緑ある街並み作りにも貢献しています。琉球石灰岩と組み合わせた外部照明は風情を演出するだけでなく、地域の安全対策にもなります。 ●勉強会と技術の継承 社内勉強会を開いたり、HEAT20 に参加したり、無垢材を扱える大工の技術育成にも取り組んでいます。女性雇用は 50%以上で、女性も活躍する働きがいのある職場作りにも取り組んでいます。 ●古着 de ワクチン 「古着 de ワクチン」をご用意し、新居への引っ越し時の不要となった古着で、発展途上国にポリオワクチンを寄付できるサービスを用意しています。 	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
260	<p>株式会社琉球新報社</p> <p>代表取締役社長 玻名城 泰山</p>	<p>■「沖縄 SDGs プロジェクト」(OSP) の運営 →SDGs に意欲的な県内企業を協賛企業として募り、企業同士をつなぎ、新たな SDGs の取り組みを生み出す</p> <p>■おきなわ子ども未来ランチサポートの運営 →子ども食堂に食料品を提供する子どもの食事支援。沖縄子どもの未来県民会議の委託を受け、おとなワンサード、日本郵便沖縄支社と共に実施主体として運営</p> <p>■SDGs 推進を宣言し、多角的に紙面展開を継続</p>	 <p>The image shows three SDG icons: Goal 1 (Red background, white figures) with text '貧困をなくそう', Goal 2 (Yellow background, white bowl with steam) with text '飢餓をゼロに', and Goal 17 (Blue background, white interlocking circles) with text 'パートナーシップで目標を達成しよう'.</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
261	琉球ツアーオフィス 代表者 仲村 卓	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタルツールを活用して業務スピード生産性を上げ量の仕事から質の仕事で残業を無くし緊急時にそなえた準備に時間を作れるようにする。 ○ 海や川のプログラムをつくりカヤック業者など連携して海洋資源保護をツアーを通して伝えていく。 2 団体約 80 名様への地域へのツアーを実施済 ○ すべての人に 差別・不平等のない人間関係づくり ○ 旅を通じて気候や自然の大切さの学びを取り入れる ○ ブログを活用し SDGs 取り組み健康増進・平和・陸上資源の大切さなど発信 ○ ボランティア活動も積極的に参加 ○ 現在 力を入れているスポーツツーリズムにさらなる環境教育的要素も取り入れる。 	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
262	<p>琉球通運株式会社</p> <p>代表取締役社長 喜納秀智</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で多大な影響を受けている観光立県沖縄の子供たちに、スポーツの楽しさや夢を持つ大切さを感じてもらうべく、サッカーボールを寄贈するというFC琉球のプロジェクトに協賛し、県内すべての小学校にサッカーボールの配達を行いました。 ・当社事業部でハイブリッド車を導入し、環境汚染(CO2)や排気ガス排出量の削減に向けて取り組みを行っております。 ・毎朝近隣地域の海岸沿いの清掃活動を行い、海洋汚染防止に貢献している。 ・社員全員にオリジナルエコバッグを配布し、レジ袋削減を促し環境問題への意識向上を図りました。 ・県内の専門学校へ実務経験のある社員を講師として派遣し、国際物流についての授業を年間を通して行っています。 ・男性社員の育児休業取得。今まで女性だけが取得していた育児休業を男性社員も積極的に取得できるよう、社内の体制づくりに取り組んでいます。 	 <p>The image shows a grid of 13 SDG icons. The icons are: 1 (red), 3 (green), 4 (blue), 5 (red), 8 (blue), 10 (purple), 11 (orange), 13 (green), and 14 (blue). Each icon includes a number, a Japanese title, and a representative symbol.</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
263	<p>一般社団法人 琉球美容研究所</p> <p>代表理事 吳屋マリヤ</p>	<p>当社は沖縄県で唯一の「美」に特化した研究調査ならびに普及活動を行っている団体です。</p> <p>沖縄県の美容史を基に、美に関する事業展開を現在は主に沖縄県産素材を使用した小売事業展開・セミナーなど社会的サイクルを意識した活動を以下の通り実施しております。</p> <p>【SDGs に関する具体的な実施中の取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・琉球美容史の歴史や文化継承の為の調査事業 <ul style="list-style-type: none"> ➢過去の埋もれた歴史の中にある「美」に特化した歴史を知識検定として発表し、老若男女問わず受験が可能としたシステム構築に着手。また県外からも受験が可能なオンライン受験として、他府県にも沖縄県歴史成長に基づいた美容発展の発信として活動中。 ・県産農家還元サイクルの実現について <ul style="list-style-type: none"> ➢日々減少する沖縄県薬草農家への還元サイクルの一環として、RYU DAYS TEA を開発。主に琉球薬草をベースとした琉球茶。琉球薬草をベースとしながらも飲みやすさを追求し、より多くの人へ減少している現状発信や県産農家への直接的な継続素材調達により、還元サイクルの継続を実施中。県外イベントへの参加により、多くの県外購入者への琉球薬草認知活動を行っている。 ・環境にやさしい素材を使用した小売事業の展開 <ul style="list-style-type: none"> ➢RYU DAYS TEA を主に、環境に配慮したペーパー茶葉缶を採用。またティーバッグタイプの商品においてはコーンファイバー製のティーバッグを使用。ペーパー茶葉缶は使用後、中身の茶葉だけを継続購入が可能であり持続的な缶の利用ができるエコスタイルとして販売中。 <p>【今後の目指す取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県産琉球薬草の農家減少課題解決につながる実態を多くの人に知ってもらうためのセミナー企画活動の継続。 ・体験型「琉球茶会」の実施。歴史伝承並びに農業への課題解決を県外観光客対象に知識と琉球茶の体験会を予定。 ・環境配慮型の新製品素材を引き続き採用する。 	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p> <p>15 陸の豊かさも 守ろう</p> <p>16 平和と公正を すべての人に</p> <p>10 人や国の不平等 をなくそう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
264	<p>一般社団法人 琉球びんがた普及伝承コ ンソーシウム</p> <p>代表理事 屋富祖 幸子</p>	<p>本コンソーシウムは、琉球びんがた事業協同組合、琉球びんがた職人、民間企業との連携を主軸に置いた組織です。先人たちによる数々の作品、現在の職人たちの技術、そのほか多くの有形無形の文化を未来につなげ、産業として活性化させることを目的としています。</p> <p>事業の主軸は①デザインとしてのびんがたの活用（ライセンス事業）②民間企業とのコラボレーション・プロジェクトの推進（普及販売事業）③技術・技法の着実な伝承（技術伝承事業）④知的財産の保護及びモニタリング（知財モニタリング事業）です。</p> <p>●教育（伝統工芸の継承） 琉球びんがたの技術伝承を行っています。世界的に評価されている琉球びんがたの工程、技術を動画や文章で記録し、琉球びんがた関係者には、若手職人の教育素材として活用しています。消費者には、琉球びんがたをより深く理解してもらうために、適宜情報を公開しています。</p> <p>●経済成長と雇用（伝統工芸持続の為の職人への支援） これまで染める技術への工賃が主な収入源だったびんがた職人に、商品のプロデュースやデザインを提供する機会を作り、びんがた職人の収入源の増益を目指します。</p> <p>●インフラ・産業イノベーション（産業と技術革新の基盤づくり） (1)琉球びんがた事業協同組合、琉球びんがた職人、民間企業を繋げるインフラの構築。 (2)びんがた職人が制作した本紅型をデジタルデータ化し、紅型図柄を活用した消費者が手に取りやすい価格の商品を開発。</p> <p>●持続可能な消費と生産（環境保全に配慮した商品開発） 環境保全への取組みを支援する商品を提供。バンブータンブラーというコーンスターチとバンブー（竹の繊維）で作られた繰り返し使えるエコなタンブラーを用いて商品開発を行っています。</p> <p>●パートナーシップ（企業との連携による伝統工芸の普及・発展） 琉球びんがた事業協同組合、琉球びんがた職人、民間企業と連携し、マスプロダクトの開発やイベントの企画・運営を行っています。</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任</p> <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> 


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
265	琉球 BlueSeas 代表 永井智	<p>「自チームの活動」 私たちのチームは男子 6 人制バレーボールチームで、『子どもたちの夢を創る』をコンセプトの活動しております。チームが勝つことはもちろんですが、それ以上に子どもたちに還元できるようなイベント事業に力を入れています。</p> <p>①バレーボールクリニック活動 我々は子どもたちに向けたクリニック活動をお行っており、首都圏だけでなく、県内の北部や離島に住む子どもたちにも指導がいきわたるように、クリニック活動を行っております。またビーチバレークリニックも行っており、その際にはビーチクリーン活動も行っております。</p> <p>②大会運営 子どもたちだけではなく、男女平等に出場ができる一般向けの男女混合バレーボール大会も開催しております。男女問わず、すべての人たちが健康でいられるように、運動できる環境をご提供しております。</p>	 <p>3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を實現しよう 10 人や国の不平等をなくそう 6 安全な水とトイレを世界中に 15 陸の豊かさも守ろう 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>

おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
266	<p>琉球放送株式会社</p> <p>代表取締役社長 中村 一彦</p>	<p>琉球放送株式会社では、電波の公共性を自覚し、健全な放送活動を通して、地域社会の文化の向上、経済の発展、福祉の増進、平和の維持に貢献できるよう努めてきました。2021年4月に改めて「RBC SDGs 宣言」を策定し、「RBC SDGs プロジェクト」として、児童福祉、地域社会の文化の向上、自然環境の保全、平和の継承に取り組んでいきます。</p> <p>●子どもたちの笑顔のために 2014年から県内の児童養護施設や里親家庭から卒業する少年少女の進学・就職を支援する「応援18の旅立ち」チャリティーキャンペーンを展開してきました。放送を通じて子ども達が自立していける環境づくりと支援の輪を広げる取り組みを行ってきます。</p> <p>●地域社会と文化の発展のために 3月4日を「ゆかる日 まさる日 さんしんの日」とし、沖縄の音楽文化を継承していく取り組みを実施してきました。またNAHAマラソンなど県民、企業と連携したイベントを開催するなど、地域社会の発展に取り組んでいきます。</p> <p>●豊かな自然を守るために 県内外の団体と連携し、サンゴの保全や海洋ごみの削減など海を未来につなぐ活動を実施してきました。活動を継続するとともに、番組やニュースで自然環境問題を取り上げ、沖縄の豊かな自然を守る取り組みを続けていきます。</p> <p>●かけがえのない平和のために 慰霊の日を中心にテレビ、ラジオで戦争体験を語り継ぐ番組を制作・放送するだけでなく、アナウンサーによる「平和朗読会」も開催してきました。今後も放送や配信を通して平和の継承に取り組んでいきます。</p>	 <p>The image shows a grid of 17 SDG icons. Goals 1 through 16 are arranged in a 4x4 grid (with the last cell empty), and goal 17 is centered below the grid. The icons represent: 1. No Poverty, 2. Zero Hunger, 3. Good Health and Well-being, 4. Quality Education, 5. Gender Equality, 6. Clean Water and Sanitation, 7. Affordable and Clean Energy, 8. Decent Work and Economic Growth, 9. Industry, Innovation and Infrastructure, 10. Reduced Inequalities, 11. Sustainable Cities and Communities, 12. Responsible Consumption and Production, 13. Climate Action, 14. Life Below Water, 15. Life on Land, 16. Peace, Justice and Strong Institutions, and 17. Partnerships for Goal Achievement.</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
267	株式会社リネクト 代表者 山川 重喜	<p>株式会社リネクトでは、持続可能な開発目標（SDGs）を推進するために、以下の取り組みを実施しています。</p> <p>●地球温暖化対策の一環として CO2 ゼロの社会の実現化への取り組み 再生可能エネルギーを活用した太陽光発電システム及び蓄電池の販売事業を展開し、環境にやさしい CO2 ゼロの電気を供給・販促することで脱炭素化社会の実現を目指して事業を進めています。</p> <p>「電気」という、現在必要不可欠なエネルギーの自給自足率を、再生可能エネルギーを通して高めることで、地球環境に優しく、どんな時にも安心できる、クリーンなエネルギー社会を実現できると考えております。</p>	 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> <p>11 住み続けられる まちづくりを</p> <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> <p>17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p>



おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
268	<p>株式会社リュウクス</p> <p>代表取締役 謝花 一成</p>	<p>弊社は沖縄を中心として日本全国・東アジア・オセアニア地域においてフライアッシュの処理や建設にかかわる課題に対し、独自の技術をもとに取り組んでいます。</p> <p>【バイオマス燃焼灰の活用】(ゴール①、④、⑦、⑨、⑩、⑯)</p> <p>脱化石燃料・脱原発の流れの中で、バイオマス発電への転換が進んでいます。そこで産出される燃焼灰を独自技術で有効活用し、バイオマス発電の普及・電力供給の安定を支え、温室効果ガス削減の目標達成に貢献します。</p> <p>電力の安定供給は明かりと情報端末の普及・利用を支え、教育や情報の普及、貧困・格差を縮小することにつながると考えています。</p> <p>バイオマス燃焼灰を活用するための技術開発に取り組んでおり、特許を取得、県内での事業を開始しています。</p> <p>フェアトレードで調達されたバイオマスの有効活用は、開発途上国における農業など経済活動の価値を高め、格差・貧困問題の縮小につながるものと考えます。</p> <p>【高品質コンクリート混和材】(ゴール⑧、⑨、⑪)</p> <p>コンクリート構造物の品質や耐久性を高めるコンクリート混和材を提供し、安心して住み続けられるまちづくり、社会の資産価値向上に貢献します。</p> <p>コンクリートを使用したインフラの高耐久化により公共投資の価値を高め、社会資本ストックを向上、長期的な経済成長に寄与します。</p> <p>【超低炭素型 泥土改質材】(ゴール②、③、⑥、⑫、⑬、⑭、⑮)</p> <p>従来の泥土改質材に比べ製造から利用における温室効果ガスの排出を大幅に削減する超低炭素型の泥土改質材を開発し、製造・販売しています。</p> <p>泥土に含まれる有害物質の溶出も抑え、安全な水・土や海の自然環境・食糧生産の安定にも寄与するものとして普及に努めています。</p> <p>【パートナーシップ】(ゴール⑨、⑰)</p> <p>事業構築にあたって、地域の企業がもつ力を活用する形でパートナーシップを結び、新たな地域の産業として確立していきます。</p> <p>県外・国外においても地域の資源と地元企業の力で、弊社技術を活用して課題解決や事業化を進め、持続可能な枠組みとなるよう提案しています。</p>	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
269	<p>株式会社隆盛コンサルタント</p> <p>代表取締役 池村 弘</p>	<p>弊社は沖縄県において、建設コンサルタントとして県内の水道施設の調査・計画・設計・地図情報システム構築維持管理の業務を実施してきました。</p> <p>今後は、人の生活に欠かせない水を安定供給するため、技術を研鑽し、持続可能な開発の一助となるよう SDGs の活動へ取り組んでいきます。</p> <p>【経済】</p> <p>① 若手、女性の専門職を積極的に雇用していきます。</p> <p>② 育児休業、介護休業の設定、徹底した労務管理における無理な残業をなくすことを目指していきます。</p> <p>③ 働き方改革を進めるため、ICT や 3D データなどを活用し、業務の効率化を図っていきます。</p> <p>④ JICA 事業の参入を目指し積極的に海外案件受注に向けた活動を行っていきます。</p> <p>【社会】</p> <p>⑤ 受注業務より、災害(地震・台風)、事故に強い水道施設の設計を行っていきます。</p> <p>⑥ 営業内容に関する技術について、沖縄県測量建設コンサルタンツ協会、行政と一体となり、関係機関との連携強化や、講習会、全国会議などへの積極的な参加により技術力向上を行っていきます。</p> <p>⑦ 外国人留学生のインターンシップ受入れを行っていきます。</p> <p>【環境】</p> <p>⑧ 環境にやさしい水処理方法の研究・普及活動を行っていきます。</p>	


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
270	株式会社りゅうせき建設 代表取締役社長 安慶名 健	<p>持続可能な未来社会の実現へ向け活動主体「会社と社員が起点」を掲げ下記取組を開始致しました。</p> <p>【環境資源】  事業として行っている太陽光発電、天然ガスを利用したコージェネレーションシステム等の自然エネルギー活用事業、ゼロエネルギー対応(ZEH)住宅、離島僻地の地産地消・安定供給が可能な植物工場建設、赤土流出防止対策など更なる技術精度の向上により環境負荷低減への取組を致しております。  資源リサイクル、環境美化 オフィスから出る廃棄物量の削減に努め、紙による申請を削減しワークフロー申請等を強化、ペーパーレス化を推進しています。ゴミ分別、古紙・紙類、ペットボトル・エコキャップ、アルミ缶分別のリサイクルの活動を実施しています。</p> <p>【地域社会】  分別リサイクルでの収益やバレンタイン・ホワイトデー大作戦(社内でのチョコ・お返し代わりに“気持ち”を募り寄贈の取組)を施設・NPO団体等へ毎年度末に寄贈し持続可能な発展する社会づくりに貢献します。  松山公園地域クリーン清掃活動や、「浦添市美らまちサポーター」として会社前の市道通学路の緑化活動など環境美化活動への取組をしています。</p> <p>【人材育成】  会社の財産である社員の人材育成サイクル構築 各種研修・講習・セミナー等を開催し、働きがいを伴った雇用確保に向けた施策・取組を行い、多様な個性溢れる人材育成に取り組んでおります。 本社員の健康管理に向け「健康経営を宣言」。スポーツを通じた社員の健康と交流を図るイベントを定期的に開催しています。(スマホを使用したオンラインウォーキングイベント等) 年休取得促進、毎週水曜ノー残業デー等、長時間労働の防止への取組を致しております。 本職場環境の維持向上 働く社員の環境を第一に、血圧計体組成計常設のヘルスルーム、トイレの改修、熱交換換気システムの導入、電解水素水器の設置など働きやすい環境を整えています。</p>	         





おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
271	株式会社 Rinovation 代表取締役 山本 直人	<p>浦添市港川に「SHIMA DENIM WORKS」という店舗兼事務所を構え、バガスを有効活用した「衣・食・住・環」の製品開発及び、環境問題を解決するビジネスモデルを展開している。</p> <p>○バガスを有効活用した「衣・食・住・環」の素材・製品開発 「衣」・・・バガスを原材料にした繊維を開発し、生地を作成。環境負荷が高い石油由来の繊維や生地の代替品として活用。 小ロット販売に加え、製品寿命を最大化するためのオーダーメイドや、シェアリングサービスを展開。 「食」・・・バガスに含まれる食物繊維を活用した観光お土産を企画販売。売れ残りや販売できない食物をパウダー化することにより、賞味期限を延ばし、食材ロス改善につなげる。 「住」・・・バガスと廃棄プラスチックを結合させた再生可能なバイオコンポジットを開発し、再利用可能なプラスチックの循環をすることによって、海洋プラスチックの軽減につなげる。 「環」・・・活用しきれないバガスや製品製造過程に発生する切れ端、糸くずを炭化。炭は土壌改良剤として農地に還元し、新たな作物の生育に活用する。焼却ではなく炭化することによって、Co2 を炭内に貯留し、Co2 発生を極力抑える。</p>	 <p>12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさも 守ろう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
272	<p>株式会社 Link Co-Creation</p> <p>代表取締役 松島 華恵</p>	<p>1. クーポンサイト事業『pokepo』 店舗のサービスをクーポンとして pokepo に掲載頂くことで、アプリ会員を店舗へ送客するマッチングメディアです。 特徴として、店舗からは掲載料は載いておらず、ユーザー（有料アプリ会員）には会員料以上のお得なクーポンを提供することにより、双方に価値提供を行っております。</p> <p>2. フードロス削減事業『pokepo フードレスキュー』 まだ食べられることが出来る食品が廃棄されないようにするために飲食店とマッチングを行い利用者が来店して食品を受け取るサービスです。 ※現在は規格外の野菜を中心に情報発信を行っております。</p> <p>3. 福祉連携プラットフォーム事業 福祉利用者を支援するために事業者と福祉利用者をマッチングするプラットフォームサービスです。</p>	 <p>The image shows three SDG icons: Goal 1 (貧困をなくそう), Goal 11 (住み続けられるまちづくりを), and Goal 12 (つくる責任 つかう責任).</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
273	<p>株式会社ルネサンス コーポレーション</p> <p>代表取締役社長 與那覇 博樹</p>	<p>●地球環境に負荷をかけない「持続可能な再生資源の有効活用法」 竹歯ブラシという環境に優しい生活用品を多くの人に認知してもらう取り組み 日常生活で使用する歯ブラシを購入する時にプラスチック素材で出来た歯ブラシ を購入する事が当たり前だと言っても過言ではない世界になっています。</p> <p>そこで、日本に比べて環境問題に知識と理解のあるヨーロッパ周辺では『竹歯ブラシ』 は珍しいものではない生活用品です。</p> <p>何故、竹を使用したの歯ブラシが良いのかと言うと、竹は驚くほど成長が早く3年で 完了し、竹製品として利用可能となり竹歯ブラシの使用後の処分方法も竹の柄部分は 堆肥に埋める事で微生物に分解されて土に還るので「循環性資源」として考える事が 出来ます。使い捨ての代表アイテムと言っても過言ではないプラスチック製歯ブラシ の代替として利用する。</p> <p>持続可能な資源に変えることで、プラスチック(石油)による「枯渇性資源」の消費を 抑え、焼却時の二酸化炭素の排出の軽減にも繋がり、「地球環境」や人間を含む全ての 生物に悪影響をもたらす化学品の使用も軽減される。</p> <p>近年、海洋生物や海鳥の誤飲などで胃袋からもマイクロプラスチックが多く発見され ているのも事実なので海洋問題にも関係している。(SDGs 12. 13. 14. 15)</p> <p>私たちの出来ることから取り組んでおります。</p>	   


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
274	株式会社 Lei 代表取締役 佐々木勇太	<p>恩納村「サンゴの村宣言」の活動に賛同し、弊社では、サンゴを守るための海洋環境保全のために下記の取り組みを行っております。</p> <p>●「Green Fins」を導入し、環境に配慮したダイビング・シュノーケリングのガイドラインを作成し、ツアー前にお客様に説明することで環境に優しい海での遊び方の周知徹底を図ります。美しい海を維持するための環境配慮を通して体験の質を上げることで付加価値を向上させ、沖縄県の観光業の経済活性化に貢献いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚の餌付け廃止 海洋生物の生態系を変えてしまう恐れがある、水質汚染などといった海への悪影響がある魚の餌付けを廃止することで海洋環境の保全を図ります。 ・サンゴ礁を傷つけない サンゴ礁の上に立たない・蹴らない・触らないという事をスタッフだけでなく、ツアーに参加するお客様 1 人 1 人に遵守して頂くことでサンゴ礁の保全を図ります。 <p>●ビーチクリーン・水中クリーンへの積極的な参加 ビーチクリーン・水中クリーン活動へ積極的に参加し、美しい海の維持に努めます。</p> <p>●「サンゴに優しい日焼け止め」の推奨 サンゴに害のある化学物質を含まない「サンゴに優しい日焼け止め」などを取り扱う企業様と提携し、弊社でも商品を取り扱い、ツアーに参加する全てのお客様に使用を推奨し、海洋環境の保全に努めます。 また、環境に優しい商品やツアーについてホームページや SNS を通じて企業様と互いに発信することで、多くの方に SDGs の活動を知っていただき、持続可能な沖縄のきれいな海の環境作りに貢献します。</p>	 <p>4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう 17 パートナリプで目標を達成しよう</p>


おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
275	ロジスティード ジャパン株式会社 代表取締役 吉良 裕幸	<p>●貧困・飢餓対策</p> <p>ロジスティードはむやみやたらに値引きをしません。その代わりにサービスの質を向上させ、お客様の求めるもののさらに高みを目指します。それがお客様の利益を守り、従業員の雇用を守り、全関係者の生活を守るからです。ロジスティードは平均賃金を上回る給与水準を持続します。</p> <p>また、ロジスティードは世界の発展途上国との貿易を通じて、雇用の機会を提供し、関係国の経済に貢献します。それが多くの人の生活を豊かなものにし、間接的でも弱い子どもたちの命を守るからです。発展途上国の利益を守り、共に発展していけるような WIN WIN の関係を築いていきます。</p> <p>●心身の健康を守り、働く環境を整える</p> <p>ロジスティードは全ての人に同じ雇用機会を提供します。差別を排除し、多様性を受け入れ、その広い視野を企業の発展に活かします。個人の意思と意見を尊重し、更なるやる気を引き出し、個人の成長と企業の発展、経済の成長を持続します。新しい発想やアイデアが生まれやすい環境を整備し、一人一人が働くことの楽しさを実感できるように取り組みます。</p> <p>古い慣習と業界の常識を壊し、モノの技術革新だけでなく、ヒトの思考の技術革新を持続します。従来のやり方に疑問を持ち、変化を恐れず、常にカイゼンできることはないかを考え、新しい視点で業務に取り組みます。業界の発展のために、既成の枠にとられない方法を実践していきます。</p> <p>さらに、無駄な残業や無益な営業に伴う接待を減らし、家族と共に健康で幸せな家庭を築けるよう社員全員で協力して業務に取り組みます。また、関係会社への休日出勤や残業を強要することをいたしません。ワークライフバランスを持続し、輝く未来を従業員と共有します。</p> <p>●沖縄の自然環境を守る</p> <p>沖縄の宝である海を守るため、環境汚染や埋め立てに反対し、次世代に自然のありのままの海を受け継いでいくことに全力を注ぎます。</p>	

おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
276	株式会社 YAC 代表 比嘉 優也	<p>●1. 貧困対策 貧困からの連鎖を断ち切るため、まずは社員の教育や地域との業を通じて接する方々への関心と気配りをしつつ、互いに質の高い仕事をおこない知識向上と所得向上からの心と経済のゆとり、すなわち生活水準のUPを目指します。</p> <p>●3. すべてのひとに健康と福祉を 弊社は「医・食・住」で健康と福祉、またサポートされるパートナーのアシストを目標としております。また、医療シュミレーション用具（乳癌触診用モデル）などを一般の方へ公開し触診体験で乳癌早期発見などにも取り組んでいきます。</p> <p>●4. 質の高い教育をみんなに 医療、食品（介護食）他、不動産など全ての商品の特徴や構造など日進月歩で進むのに対し、おきなわ SDGs パートナー事務局それに応じた知識習得費用、認定研修費、資格取得手当の支給などのサポートにも取り組んでいきます。尚、長期休暇（2週間ほど）を取得していただき、自分自身を見つめる時間を提供していきます。</p> <p>●7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに ポスティングなどの移動手段として燃料駆動車ではなく、充電型電動バイクの使用や電子デバイスを利用しペーパーレスなど自然環境に配慮するよう整備していきます。</p> <p>●8. 働きがいも経済成長も 経済が人を作るのではなく、人が経済を良くして生活できるように働きがいに注目して事業に取り組めます。オーバーワークの監視や週休二日制度を活用し心身共に万全で企業と地域、また、ご家族の発展に期待し取り組んでいきます。</p> <p>●11. 住み続けられるまちづくりを 県や市町村また地域と連携し、医療・福祉・健康維持・住まい・教育が保たられるよう各パートナー企業と連携を図り普及→維持→発展→成長に取り組めます。</p>	 <p>The image shows six SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for Goal 1 (Red), Goal 3 (Green), Goal 4 (Red), and Goal 7 (Yellow). The bottom row contains icons for Goal 8 (Red) and Goal 11 (Yellow).</p>

おきなわ SDGs パートナーの SDGs への取り組み

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
277	株式会社 ONEforALL 代表 長濱健二	アパレル業界が及ぼす環境問題や、世界各国で叫ばれている労働問題の解決策の糸口になるように、日常使いしないうパーティードレスやフォーマルスーツなどは、一つの持続可能な商品をレンタルで回す事で廃棄物処理問題又、リアル店舗営業にて多くの女性や地域の声を拾う事で住み続けられる街作り	 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任